

○徵兵ノ件(徵手懸)何 明治二十二年四月六日

第一項 徵兵令第二十一條及第四十一條但書三一年志願兵ヲ志願スルヲ得ヘキ月滿歲有之然レハ一旦猶豫ニ屬シタルモ事故止ミタ  
ルトキハ一年志願兵ヲ志願スルヲ得ルニ止リタルモノ、如ク相見得候得共官立府縣立師範學校ノ卒業者ハ第十一條ニ依リ六月月  
ノ現役ヲ志願スルコトヲ得ル儀ニ候哉

第二項 同令第二十八條ニ依リ抽籤ノ法ニ依ラシメテ徵集スルモノハ第三十條又ハ第三十一條ニ依リ處罰セラレタルモノニ限レテ  
第三項 事務條例施行細則第十五條中徵兵令第二十條ニ當リ其事故第三年ニ至ルモ仍ホ止マサルモノ云々ト有之故三十二年徵兵  
適齡ノモノハ二十四年ニ至リ事故仍ホ止マサルトキハ右取扱ヲ爲スヘキモノ、如ク相見得候得共令第二十條三十二年ヲ過リルモ  
ト有之ニ付三十二年適齡者ハ二十五年徵集事務ノ節ニ至リ右ノ如ク取扱フヘキ儀ニ候哉

(陸軍省)指令 明治二十二年四月十五日

第一項 何ノ通

第二項 公債期滿免除トナリタル者ヲ除クノ外何ノ通

第三項 何ノ通

法制局裁定

裁定書

右縣知事ト縣會トノ間ニ於テ舊案川郡選出議員ノ件ニ付法律ノ見解ヲ異ニシ府縣會規則第九條ニ依リ裁定ヲ仰クノ要領左ノ如シ

縣會ノ具狀

我柳木縣案川郡ハ從來一人ノ議員ヲ選出シ來リシニ本年勅令第三十二號ヲ以テ同郡ヲ廢シ其町村ヲ下都賀郡ニ編入セラレシニ  
リ本縣知事ハ同年四月十六號ヲ以テ案川郡ノ消滅ト俱ニ同郡選出ノ議員モ消滅セシ旨ヲ告示セリ是レ本會カ知事ト法律ノ見解ヲ  
異ニスル所ノ者ナリ請フ其理由ヲ陳述セシ

府縣會規則第十四條ニ曰議員ヲ選舉シ得ヘキモノハ滿二十歲以上ノ男子ニシテ其郡區内ニ本籍ヲ定メ其府縣内ニ於テ地租五圓以  
上ヲ納ムル者ニ限レハシト是ニ由テ之ヲ規レハ本條ノ資格ヲ有スル者ニ在テハ自ラ選舉權ヲ放棄スルニ非サル限ハ決シテ選舉權

ヲ失フ可キモノニアラス然レニ本縣知事ハ單ニ案川郡選出議員ノ消滅ヲ告示セシモノニテ同條ノ規定ヲ踐マサル人民アルニモ係  
ラズ爰ニ臨時會ヲ開キシハ頗ル不完全ナル組織ノ議會ナルニヨリ縣知事代理ニ之レカ說明ヲ求メタルニ舊案川郡民ハ下都賀郡ニ  
編入セラレシモ同郡ニ於テ現ニ選出シタル所ノ議員ヲシテ代表セシムルヲ以テ故テ舊案川郡人民ノ權利ヲ失ハシメタルモノニ非  
ズト答辯セリ然レトモ舊案川郡民ハ府縣會規則第十四條ニ依リ純然タル選舉權ヲ有スルモノナレハ已レ自ラ議員ヲ選舉スヘキ資  
格ヲ有スルモノナリ然レニ縣知事ハ之レニ對シ相當ノ手續ヲ爲サ、ルハ最モ不當ノ所爲ナリト認メ依レ本會ハ舊案川郡人民ノ有  
スル權利ヲ完フルニ非サル以上ハ地方稅ノ收受ヲ確定スヘキモノニアラスト確信ス

以上被達スルノ理由ナルヲ以テ縣知事ト法律ノ見解ヲ異ニシ茲ニ裁定ヲ仰ク所以ナリ

縣知事ノ答辯

縣會ハ本年勅令第三十二號ヲ以テ案川郡ヲ廢シ其町村ヲ下都賀郡ニ編入セラレタルニ際シ縣知事ハ案川郡廢止ト共ニ同郡選出ノ  
縣會議員消滅セシ旨ヲ告示セシモノニテ舊案川郡人民ノ選舉權ニ關シテハ相當ノ手續ヲ爲サズ是レ府縣會規則第十四條ノ規定ヲ  
踐マサルモノニシテ不完全ナル組織ノ議會ナリトシ舊案川郡人民ノ有スル權利ヲ完フルニアラサル以上ハ地方稅ノ收受ヲ確定  
スヘキモノニ非ス即チ縣知事ト法律ノ見解ヲ異ニシタルモノナリト云フト雖モ案川郡ハ勅令ニヨリ廢止トナリ其町村ヲ下都賀郡  
ニ編入セラレタルモノナレハ舊案川郡人民ハ下都賀郡人民ト一身同體トナリ從來下都賀郡民ノ有スル權利ヲ當シテ享有スルハ理  
ノ當ニ然ルヘキ所ニシテ故テ前十四條ノ權利ヲ放棄セシメタルト云フ可カラス故ニ縣知事ハ舊案川郡選出議員ノ消滅ヲ告示スル  
ノミニシテ他ニ廢ムヘキノ手續アルヲ知ラス而シテ縣會ハ單ニ舊案川郡人民ノ權利ヲ完フセント云フニ止マリ其方法手段ニ至テ  
ハ則ニ辨明スル所ナシト雖モ蓋シ其方法下都賀郡議員ノ改選ヲ行フカ或ハ舊案川郡議員ヲ任期間繼續セシムルカノ二者ノ外ニ出  
テナルハシ果シテ然レハ第一ニ據ランカ前ニ陳述セシ如ク其編入セラレタル舊案川郡人民ハ下都賀郡人民ト一身同體トナリ從來  
下都賀郡ノ有セル權利ヲ等シク享有スルノ理ニ反キ尙ホ強テ之レヲ行ハントスルカ廢郡町村編入ノ爲メ完全ナル下都賀郡ノ既得  
權ヲ皆ス第二ニ據ランカ下都賀郡ハ現ニ五名ノ議員アリ府縣會規則第十條ノ明文ニ則ハサルナリ

以上ノ理由ナルヲ以テ縣知事ハ勅令第三十二號ニ依リ舊案川郡議員ノ資格消滅ヲ告示セシモノニテ他ニ手續ヲ爲サ、ルモ舊案川  
郡人民ノ選舉權ヲ放棄セシメタルモノニ非ス隨テ縣會組織上蓋モ完全ヲ缺ク所ナシトス故ニ茲ニ臨時縣會ヲ開キシハ法律ニ抵觸  
セサルモノト信ス

審明

本件縣知事ト縣會ト法律ノ見解ヲ異ニスルノ要點ハ本年勅令第三十二號ヲ以テ案川郡ヲ廢シ其ノ町村ヲ下都賀郡ニ編入セラレシニ  
明治二十二年四月 法制局規定

因り縣知事カ同年第四十六號ヲ以テ寒川郡ノ消滅ト俱ニ同郡邊川ノ職員モ消滅セシ旨ヲ告示シ府縣會規則第十四條ノ規定セル權利ヲ完シセサル人民アルニモ拘ラズ臨時會ヲ開キタルハ法律ノ見解ヲ誤リタルモノナラハ否ニ在リ之ヲ審察スルニ府縣會議員ハ府縣會規則第十條ニ依リ郡區ニ於テ選舉セラルト雖其ノ郡區ハ單ニ選舉區タルニ過キス而シテ其ノ郡區ノ變更ハ職員ノ選舉ニ關シテハ別段ノ規定アラサル限ハ次同ノ選舉ヨリ其ノ効力ヲ始ムヘキモノナルニ因リ既ニ職員トナリ府縣全部ノ人民ヲ代表スル者ハ其ノ選舉セラレタル郡區ノ變更ニ拘ラズ任期間其ノ地位ヲ繼續スヘキハ當然ナリトス故ニ縣知事カ寒川郡人民ハ下都賀郡人民ト同體トナリ從來下都賀郡人民ノ有スル權利等シテ享有スルヲ以テ府縣會規則第十四條ノ權利ヲ繼續スルモノナラトモテ寒川郡職員ノ消滅ヲ告示シ臨時會ヲ開キタルハ法律ノ見解ヲ誤リタルモノトス

判決

右ノ理由ニ依リ縣知事カ寒川郡職員ノ消滅ヲ告示シ臨時會ヲ開キタルハ法律ノ見解ヲ誤リタルモノトス  
明治二十二年四月十八日

- 審理委員長 法制局長官 赤上 毅
- 審理委員 法制局長官 岩崎小二郎
- 審理委員 法制局長官 山脇 玄
- 審理委員 法制局長官 小池 第一
- 審理委員 法制局長官 合川 正造
- 審理委員 法制局長官 斯波淳六郎
- 審理委員 法制局長官 大島邦太郎

○北滿鐵道府縣及區町村立地階級維持守條規ノ件(官報總覽)何 明治二十二年四月十八日

一條規第二條ニ遵守長ハ邊境警備局又ハ其燈臺ニ於テ看守ノ業務ヲ習熟シタル者ニ限ルト有之候處右ノ資格ヲ有シタル者無之地方ニ於テハ從來町村立地階級維持守守ニ從事シタル者ヲ以テ便宜ニ之充用スルコト不審候哉  
一前項充用スルコト得ルモノトセハ成ハ維持ニ著シキ標識モ可有之此場合ニ於テ町村ノ職員アルトキハ相當ノ看守長ヲ派遣可相成候  
一町村立地階級維持守人ニ充ツル爲メ相當人物ヲ選ミ燈臺局長ヲハ近傍燈臺ニ於テ看守ノ業務ヲ習熟セシメ度日願出ワルトキハ許可可相成候

(邊境警備)指令 明治二十二年四月二十六日  
第一項 構成ラス  
第二項 職シメ指令ニ及ビ  
第三項 何ノ通

但相當官吏ノ派遣停智ヲ請願スルトキハ便宜ニ依リ許可スルコトアルヘン

○租稅檢査員旅費支給ノ件(山形縣)何 明治二十二年四月二十二日

本年御省訓令第二十九號ヲ以テ檢査員受託區内巡回ノ旅費支給方御規定相成候處通常土地檢査員ノ儀ハ其郡民本籍ヨリ派出中ノ區内巡回候モノニ付本籍ヨリ檢査區ニ往復及中ノ際區内途中ニ限リ内國旅費規則第二條ニ依リ支給可相成候  
(大藏省)指令 明治二十二年五月一日

○地租修正等ノ件(山形縣)何 明治二十二年四月二十二日

第一項 地租調査事業完了ノ今日ニ至リ地租等修正セムト出願セル村方有之事實ニ付調査ヲ遂ク候處地租調査ノ當時尙存候  
ヲ將來ニ確定セント村區内決中告セス然ルニ今般町村制實施ニ付町村分合處分ニヨリ其分屬ノ村方ニ於テ町村ノ内約履行ナラサ  
レヨリ新ク出願セシモノニシテ今更ニ不都合ニハ候得共何御指令ノ注意ニ基キ縣限リ特許ヲ與ヘ處分調整可相成候  
第二項 租本支特許ヲ與フヘキモノトスルコトハ今後同儀出願ノモノアルトキ其時々總計可相成候  
第三項 數回水害ノ爲メ荒地ノ地盤傾亂シ地盤復舊能ハス現地ニ訂正既ニ特許ノ村方有之前項ニ準シ特許ヲ與ヘ可相成候

明治二十二年五月 指令 邊境警備 大藏省

第三項 土地所有者ノ移轉又ハ質入及其際約ニヨリ登記所ノ通知ヲ土地登帳所管廳(受理セシメ日)所有者移轉名換ノ分界トナシ登帳ヲ訂正登帳スヘキ哉右ハ所有ノ權利濫用ニ一六關係ヲ有スル債ニ付確メ置底候  
第四項 本年訓令第十五號第三條(前二條)場合ニ於テ府縣知事應許ノ通過ヲ得タルトキハ直ニ土地登帳地圖及ヒ地租登帳ヲ整理ス(ハシ)ニ據リ土地登帳等整理直正ニ町村役場ヲ經テ願入又ハ居入ニ通過セシメ又ハ願入(指令)附シテ付下付スヘキ哉  
第五項 本廳ハ從來ノ地券登帳ニ修補ヲ加ヘ土地登帳ニ換用ナラサルニ付新訓ノ事山ヲ具シ今同知事ヨリ及上申御允許ノ上ニ從來ノ地券登帳ノ地租改正以テ後ノ消算ハ之ニ訂正ヲ加ヘス廢物トシ賣却ノ處分ヲナシ其費用ハ地方稅經濟ヘ指撥スヘキヤ時々該項假ハ素々地券印稅ノ支拂ニ屬セシモノニ付國庫ノ雜收入トナシ納付セシムヘキ哉  
(大藏省主稅局)回答 明治二十二年五月一日

第一項地租完了ノ今日ニ至リ出願セシ理由ヲ具シ別段知事ヨリ御上市相成リ可然候第二項荒地年期中ノ地ニ候得ハ年期限滿ノ際例ニ據リ相當ノ御處分相成可然候年期限滿ノ地ニ候得ハ前項同機御取扱相成ヘシ第三項登記所ノ日ヨリ罷入シ可然候第四項從來ノ順序ト格別異レ候無之ニ付便宜御取扱相成可然候第五項道々何分ノ御御答及フヘシ  
○官民有未定地稅區分ノ件(香川縣)訓令 明治二十二年四月八日

本縣下十二郡中ニ官民有未定ノ土地アリ其起因性質ヲ調査スルニ明治九年以來ノ際券券狀ノ下付ナク又ハ舊地券不分明ニシテ該地消算ノ知レ可カラサル等總テ所屬ノ明瞭ヲ缺キシ地所ハ概シテ所有未定地ノ名義ヲ以テ之ヲ改租ノ體郡ニ罷職シ改租事務ノ整頓ヲ行タリ爾來變遷縣ニ於テ民有地ト爲スヘキモノハ其際左ノ徵分ヲ了サリト雖モ其際左ノ不分明ニシテ直チニ民有地ニ屬シ難キモノハ猶反置所屬ノ取調ニ從事セシメタリシヲ以テ處分ヲ了セ今日ニ至リ目下本縣ニ於テ其完了ヲ爲スヘキニ附著セリ然レニ從來物件ニ於ケル賦租年度ノ區分方見ルニ賦租未定地ニシテ民有地ト爲スヘキモノハ本縣ニ於テ其處分ヲ決定セシ時ニ於テ始メテ官民有之際察當ラ缺キシモノ、如シ何トナレハ物件ノ如キハ業已ニ所屬未定ノ土地ニ係ルヲ以テ其處分ヲ決定セシ時ニ於テ始メテ官民有ノ區分ヲ斷定スヘキモノナレハ其決定以前三週リ賦租スルノ道理ニ免レシケル他ノ未定地(賦租)等亦同様に官民有ノ區分ヲ斷定スヘキモノナレハ其起因性質ヲ調査スルニ且ツ其處分上則ニ本縣(キ)ノ法令ニ據リ無之勞物件ノ如キハ無許可ノ年ヨリ賦租スヘキハ願入ノ宜シク然ラサルヲ得サロント信認候一體物件ハ向キニ變遷縣ニ於テ地押取調ト同時ニ實地検査ヲ經民有地ニ編入スヘキ見込ノ者ナリ則チ其當時検査費ヨリ引越事務中ノ一事件ニシテ要スルニ日下本縣ニ於テ處分終了期スヘキモノニ有之候就テハ右等ノ分ニシテ自今民有地ト爲スヘキ分ハ民地編入許可ノ年ヨリ賦租取計候様致度  
(大藏省)指令 明治二十二年五月七日  
米年法律第九號國稅徵收法第十七條ニ依リ處分ヘシ

○徵兵ノ件(福島縣)訓令 明治二十二年五月六日(電報)  
十六年徵兵ニテ公權制券ノヲメ除役トナリ本年勅令十一號ニヨリ救免セラレタル者ハ徵集スヘキ哉  
(陸軍省總務局)回答 明治二十二年五月七日(電報)  
徵集セサル儘ト承知アテ

○鹽玉出品ニ關スル件(福島縣)訓令 明治二十二年四月二十五日  
管下鹽商及製鹽人等ヨリ第三回内國勸業博覽會ヘ鹽玉出品可致ニ付テハ該品ヲ編入スヘキ部類並ニ其出品等ニ付疑義ノ廢有之候條左ノ各項及御問合候  
一 鹽玉ハ第三部第一類其八ニ編入シ可然ヤ  
一 鹽玉ノ價ハ縣下著名ノ產物ニシテ鹽會社ト稱スル合社アリテ毎年大市ノ際優等品ハ瑞一天上等ノ名稱ヲ付シ特ニ當廳ヨリ賞與シ其賞ヲ受ケタルモノハ該會社ヨリ向償行ニヨリ指示板ナルモノニ枚リ製シ當廳ノ認印ヲ附ケ右受賞者ハ一枚ヲ付與シ尙一枚ハ會社ニ保存シ何レモ之ヲ店頭ニ掲ケ永ク優等品ヲ製出セシ名譽ヲシテ花主ニ示シ候リ數百年來ノ慣行トセリ此指示板ヲシテ出品ノ鹽玉ニ添ヘテ出品陳列シ前額ノ名譽ヲ衆人ニ示シ度旨申出ノモノ有之候ニ付添出陳列爲致候テ御指支無之ヤ  
一 鹽玉ハ製造ノ上家々皆同有ノ俤即チ付シ賣場先キノ信用ヲ得タルモノナレバ其俤作リハ參考ニ必用アルモノニ付規則第三條ニヨリ木出品ニ添ヘ陳列シ不苦ヤ  
(第三回内國勸業博覽會事務局出品課)回答 明治二十二年五月八日  
左記ノ通御承知相成度

第一項 鹽玉ヨリ鹽玉ニ至ルマテノ製品ハ第三部第一類其八ニ屬シ鹽會社ハ第一類其四ニ屬ス  
第二項 第三項出品指示板及俤並ハ共ニ鹽玉ノ付添品トシテ出品陳列ケナシ  
○鹽玉名譽取扱ノ件(滋賀縣)訓令 明治二十二年三月二十八日  
徵兵事務條例施行規則第二十條ニ示サレタル鹽玉名譽ノ價ハ該縣ト同時調製ヲ要スル債ニ候處右ノ專ラ郡市書記ヲシテ從事セシメ其費用ハ郡市役所ヨリ支拂セシムル債ニ候哉  
(陸軍省總務局)回答 明治二十二年五月十日  
郡市書記ヲシテ從事セシムル債ハ該縣見ノ通鹽玉名譽及額札ノ費用ハ徵兵費ヨリ支拂スヘキ債ト御承知有之度  
明治二十二年五月 指令 陸軍省 第三回内國勸業博覽會事務局

○出品解脫非産出高ニ關スル件(香川縣) 明治二十二年四月三十日

二十一年十二月三日御府告示第四號第三回内閣勸業博覽會出品主事得申第五出品目録解脫書及說明書中第七項ニ産出高總計ノ總額カニ付加シ種別相違開示ニ及御問合候  
一第七項中織物産出高記帳力ニ據リ考フルニ本縣麻布交織ノ製造所ニシテ内本縣織ハ出品スルモ麻布或ハ交織ヲ出品セス然レトモ其麻布或ハ交織ノ種類毎ニ製造セシ産出高ヲ別記シ差シ出ス儀ニ候哉  
一同項中農産物産出高ニ對シ考フルニ一ノ農家ニシテ各種ノ植物ヲ栽培スル反別ヲ一町步トシ其内耕作一反麥作ニ反藜菜作一反菜作一反桑作一反ト假定シ道同ハ米ノ一種而已ヲ出品スルモ都テ出品者ノ栽培セシ米麥藜菜茶ノ産出高ヲ別記シ差シ出ス儀ニ候哉  
將タ田作ト知作ト別別シ其種類中一種ヲ出品スル時ハ其作付種類毎ニ限リ産出高ヲ記帳シ差シ出サシムヘキヤ例ヘハ米ヲ出品スル時ハ栽培セシ田ノ産出高又麥ヲ出品スル時ハ如ニ作付タル各種植物ノ産出高ヲ記帳スルノ類  
(第三回内閣勸業博覽會事務局出品目録) 回答 明治二十二年五月九日  
左記ノ通り通知相成度

第一項 本縣織ノ出品スルハ産出高ハ其本縣織ニ關スルモノ、總計ヲ記シ出品セサル麻布及交織ニ係ルモノハ記スルニ及ハス  
第二項 前項ニ同ク例ヘハ米麥藜菜茶ヲ栽培スルモ其出品米ナレハ加糖等米ニ關スル總産出高ヲ記スヘシ

○所得稅調査委員選舉ノ件(京都府) 明治二十二年四月二十九日  
本年法律第十四號ヲ以テ市制町村制施行ノ地ニ於ケル所得稅ニ關スル事件公布相成稅法第十條ノ場合ニ於テハ府縣知事ハ市ニ東京市京都市大阪市大阪二市長ハ町村ニ若干名ノ選舉人ヲ定ムト有之右ハ一區内若クハ一町内ノ數部ニ別シ每部ニ若干名ヲ置キ又ハ數町村ヲ合シテ若干名ヲ置クヲ得ヘキ儀ニ候哉  
(大藏省) 指令 明治二十二年五月三日

市制町村制施行地ニ於ケル所得稅調査委員選舉人ハ區町村内ヲ分割セテ直ニ若干名ヲ既ク儀ト心得ヘシ  
○所得稅調査委員選舉ノ件(福岡縣) 明治二十二年五月二日  
市制町村制ニ依リ町村ノ分令行政部ニ異動ヲ來シタルモノノ所得稅調査委員選舉ノ儀ニ付疑義ノ件左ニ相仰候

第一條 郡ヲ制キ市ヲ設ケタルモノハ市及郡ニ係ル調査委員候補員共總テ改選スヘキモノナルヤ將タ改選セシ現令ノ調査委員ニシテ市ニ居住スルモノハ市ノ調査委員ニ居住スルモノハ郡ノ調査委員トシ其定員ニ滿タサルトキハ該市郡ニ居住スル補缺員ヲ以テ之ニ充テ尙不足スルモノハ之ヲ選舉スヘキモノナル哉

(大藏省) 指令 明治二十二年五月十五日  
左ノ通り心得ヘシ

第二條 郡ノ一部ヲ制キ市ニ又ハ元條ノ一部ヲ制キ郡ニ屬セシタルモノハ最初ノ選舉區域ニ變動ヲ來シ爲メニ選舉人ニ異動ヲ生スルトキハ元條ノ調査委員ハ無効トシ改選スヘキモノナルヤ將タ改選スルニ及ハサル哉

第三條 前條ノ場合ニ於テ單ニ區域ノ變動ニ止マリ選舉人ニ異動ヲ生セサルトキハ尙調査委員ヲ改選スヘキモノナルヤ將タ改選スルニ及ハサル哉

第四條 第二條ノ如キ區域變更ノ爲メ甲部ノ調査委員ニシテ其居住地乙部ニ編入シタルトキ調査委員ニ異動ヲ生スルヲ以テ甲乙兩部共調査委員ノ全部ヲ改選スルモノナルヤ將タ甲部ニ於テハ單ニ一人ノ補缺ヲ爲シ乙部ニ於テハ甲部ヨリ移リ來リタル一人ヲ解任者トスヘキモノナル哉

(大藏省) 指令 明治二十二年五月十五日  
左ノ通り心得ヘシ

第一條 市ニ在テハ新ニ調査委員ヲ選舉セシメ郡ニ在テハ申出ノ通  
第二條 第四條後段申出ノ通  
第三條 前條ニ依リ丁知スヘシ

○勸業博覽會出品目録(第一回) 明治二十二年五月十日  
第三回内閣勸業博覽會出品目録第十四條ニ據リ在場中ノ飼料及之ニ要スル器具ハ御支辨相成候儀ニ有之候得共飼料ヲ與フル入居ノ費用ハ出品人ノ自辨タルヘキヤ又ハ御局ニ於テ御支辨相成候儀承知致度

追テ本出品人ノ自辨タルトキハ出品人又ハ代理人出場ノ上自ラ從事セシムルモ妨無之儀ニ候哉併テ此段承知致度  
(第三回内閣勸業博覽會事務局出品目録) 回答 明治二十二年五月十六日  
右費用ハ出品主ノ自辨ニ有之木屑ニ於テ支出スヘキハ飼料及其器具ニ止ル儀ト御承知相成度又其飼料方ニ出品主若クハ代理人ノ自ラ從事スルハ差支無之儀

○徵兵費ノ件(香川縣) 明治二十二年四月二日

第一條 改正徵兵事務條例第六十六條ニヨリ左記ノ諸費ハ恐府縣徵兵費ヲ以テ支辨可然ヤ  
一 縣徵兵委員並市徵兵委員手當及旅費  
二 旅費徵兵隊大隊區徵兵隊及檢査所ノ地方徵兵員給料旅費

明治二十二年五月 指令 第三回内閣勸業博覽會事務局 内務省

三 同上各所ノ諸器械新調修繕費及備上料等一切ノ費用  
 四 同上各所備上料及消耗品(薪炭油米雜糧用品等)ノ費用  
 五 同上各所ニ於テ調整スヘキ諸名簿ノ用紙及版木印章ヲ始トシテ通信運搬費印刷費等一切ノ費用  
 六 同上各所ニ於テ事務ノ都合ニヨリ夜勤セントキ事務員(陸軍部内ノ吏員ヲ除ク)並ニ給スル膳料及小使膳料等  
 但派遣先遣在日當ヲ支給スルモノヲ除ク  
 七 同上各所ニ於テ加入ル小使給料及人夫賃等一切ノ費用  
 第二條第三條略ス

第四條 徵兵費ノ内支具料ノ科目有之候處右ハ徵兵費及検査所事務員(陸軍部内ノ吏員ヲ除ク)ニハ本縣適宜定ムル所ノ該給與規則  
 ニヨリ本費ヨリ支給可然  
 第五條 前條果シテ然ラハ事務員使用ノモノヲ除ク外ハ現出シテ徵兵費及検査所ヘ本費ヲ以テ配座スルハ勿論ニ可有之  
 第六條 徵兵費ノ内内國旅費ノ節附添入旅費ナルモノ有之候處右ハ改正徵兵事務條例第四十八條ニヨリ大隊區司令部若クハ團區官  
 集ノ地迄市郡吏員ノ附添スルモノニ支給スル儀ニ可有之又ハ右旅費ハ相當市吏ハ該費郡吏ハ地方稅支辨ニ周シ大隊區副官及管  
 配ノ附添旅費ヲ支給スル儀ニ可有之  
 但市町村吏員前段ノ場合ニハ其市町村ニテ定ムル所ノ金額ヲ該方法ニヨリ支給スヘキヤ  
 第七條 改正徵兵事務條例中學生ナルモノ無之候得共到底加入サレハ事務上差支有之ハ願然ノ儀且徵兵費ノ科目ニモ有之ニ付便宜  
 加入ルハ各徵兵費及検査所ノ都合ニヨリ儀ニ可有之  
 第八條 改正徵兵事務條例第三十四條第三項ノ抽籤總代人ハ籤丁外ノモノヲ選舉スルモ妨ナキ儀ト被存果シテ然ラハ郡吏員ヲ抽籤  
 總代人ニ選舉セントキハ從前ノ通官相當ノ旅費額又市町村吏員同上ノ場合ハ市町村ニ於テ適宜定ムル所ノ方法ニヨリ其旅費額ヲ  
 支給スル儀ニ可有之  
 (内務省)指令 明治二十二年五月二十日

第一條第六項ハ陸軍吏員ノ分トモ但再ノ者ヲ除ク外總テ徵兵費ヨリ支給スヘシ其他各項何ノ通リ  
 第四條本務ノ方ニ於テ支具料ヲ受ケル者ニハ支給スルヲ得  
 第五條支具料ヲ受ケル者ニハ何ノ通リ  
 第六條附添入旅費ハ則令第十九號ノ通リ

但各集地迄市吏員ノ附添ヲ要セシ  
 第七條學生ハ徵兵費ヲ以テ加入ルヘキ限リニアラス  
 但科目ハ則令第十九號ノ通リ

第八條抽籤總代人旅費ハ明治二十年大藏省令第十七號徵兵旅費定期ニ依リ支給スヘシ  
 (大藏省)指令 明治二十二年五月二十三日

○官吏ニシテ後備軍ニ召集中休給ノ件(司法省令附局) 明治二十二年五月二十一日  
 後備軍ノ召集時所管市町村長本職中定期召集ニ應シ其職ノ事務ヲ執ラサレト三十日以上ニ及ブモ其召集期間ハ減給スルノ限リニ無之  
 (大藏省)指令 明治二十二年五月二十三日

○寄留地應徵者取扱方ノ件(新潟縣) 明治二十二年五月二日  
 寄留地應徵者ノ内令第二十條ノ事故ヲ生シ延期願出ル者アルトキハ其願書ハ寄留地ノ郡市役所ニ於テ可取扱手ヲ本籍徵募區ノ郡  
 市役所ニ於テスルヲ至當トスルカ疑ニ涉リ御打合せ候  
 (陸軍省)指令 明治二十二年五月二十四日

○寄留地應徵者ノ件(埼玉縣) 明治二十二年四月二十九日  
 徵兵令第二十六條ノ寄留地應徵願書ノ者ニシテ不得止事故ヲ生シ本籍其他ノ地ニ於テ徵集ニ應シ度旨願出ツルニ於テハ願書添付ス  
 ル不苦哉又ハ一旦許可ヲ得タル上ハ如何ナル事故ヲ生スルモ其應徵地ヲ變スルコトヲ得サル儀  
 (陸軍省)指令 明治二十二年五月二十四日

○博覽會出品物取扱ノ件(大阪府) 明治二十二年五月十五日  
 第三回内國勸業博覽會出品物ノ機動取調中ニ有之候附則各項取扱上疑義有之候ニ付至急御回答相成度  
 一 規則第十四條第一ニ飾畫箱及陳列ニ要スル障子障蓋トアリ其飾畫箱ト稱スルモノハ萬種ノモノ即米麥綿麻紙刀等并出

明治二十二年五月 指令 大藏省 陸軍省 第三回内國勸業博覽會事務局

四五

品毎ニ容レ得ヘキモノ等ヲ御製可相成モノカ  
 二 地方官心得第十一條ニ照シ因徒ノ製作物ハ總テ賣買スヘキ限ニテアサルヲ以テ賭博等ノ出品ハ水會ニ賣ナキモノトストアリ  
 牌ハハ玆ニ抄紙ヲ端トスルモノアリ其方法ハ一切自己ノ發明ニ出ツルモノ一ツニ因徒ヲ使用セリ此等ハ出品ヲ許シ可然乎  
 三 同種異機ノモノニシテ箱入出品スルモノハ箱中毎箇ニ付番號數ヲ記シ箱リニ合符番號印箱ノ積リ配入スヘキヤ  
 四 昨多ノ支米ヲ買ヒ之ヲ精肉シ海外輸出シ樂トスルモノアリ其番號ヲ受ケルノ主眼ハ單ニ精白ノ真否ニアルモノ、如シ此等ノ  
 出品ハ何部何類ニ屬スルヤ  
 五 出品數目制限ニ總額料ハ常ニ販賣ニ出マス所ノ一把握アリ買箱ハ斤數トスヘキヤ  
 六 數種ノ下駄表或ハ草履ハ下駄額附屬ト見做スヘキヤ  
 七 漆寸軸木ハ尙キ木竹用材ト見做スヘキヤ  
 八 酒類ノ數目ハ適宜ナリヤ  
 (第三回内閣勸業博覽會事務局出品陳列) 回答 明治二十二年五月二十二日  
 左記ノ通御承知相成度  
 第一 飾箱類トハ普通通ノ飾箱及飾蓋ニシテ裝束種子類等ヲ容ルヘキ箱箱ノ類ハ水局ニ於テ支辨セス  
 第二 出品ヲ許シ許カラス  
 第三 箱入りヲ以テ費用ニ應スヘキ品即一組又ハ一箱ノ如キハ其箱ヲ一箇ト見做シ番號數等ハ每箱ニ付テ記スヘシ  
 第四 第三部一類其一二屬ス  
 第五 平常販賣ノ數目ニ做フヘシ但シ買目ヲ用ユルトキハ凡ソ百匁ヨリ三百匁位ヲ度トス  
 第六 御見解ノ通  
 第七 御見解ノ通但シ機機ノ設置ヲ爲シタルモノハ第一節一類其六ニ屬ス  
 第八 御見解ノ通  
 ○ 鐵山管區稅取扱方ノ件(新潟縣) 明治二十二年四月二十七日  
 本年四月農商務省訓令第二十三號ヲ以テ二十二年度以降鐵山管區稅取扱方ハ稅令全書ヲ以テシ其他ハ總テ從前ノ第二部收入取扱順  
 序ニ據リ整理スヘキ旨訓令相成候ニ付其取扱方同會計局長ハ及照會候處從前ノ通り會計主務官ニ於テ取扱可然旨回答有之候得共

其稅令全書ノ他ハ法律第九號國稅徵收法中ノ書式ナルヲ以テ納税人ニ對シテハ郡長ニ於テ稅令全書ヲ發シ納税人ハ其令書ト納額ト  
 ヲ金庫ヘ拂込其別符領收證書ヲ得之ヲ收入官吏ニ提出ス等ノ手續ニシテ會計主務官ニ於テ可取扱モノニ無之歟ト存候得共會計局  
 回答ノ通り會計主務官ニ於テ可取扱モノニ有之候ハ其徵收手續ハ國稅徵收法ニ依テスシテ單ニ稅令全書ノ一同官能者ヲ以テ發付  
 シ納入ハ該令書ト納額トヲ金庫ニ持參シ全庫ニ於テハ稅令全書ヲ止メ領收證書ノ内半片ハ納入ニ付シ殘ル半片ハ納先處ヘ送付ス  
 ルノ手續ニ可有之歟  
 (農商務省) 指令 明治二十二年五月二十八日(大藏省連帶)  
 一 徵稅令書ハ國稅徵收法施行細則第三號書式ニ據リ發スヘシ  
 二 收入官吏ノ職務ニ關スル事項ハ會計主務官ヲシテ取扱ハシムヘシ  
 但し從前所ニ委託スルコトヲ得  
 三 計算書報告書ノ様式ハ總テ從前ノ第二部收入ノ例ニ據リ調成スヘシ

法制局裁定

裁定費

右縣知事ト縣會トノ間ニ於テ南村山郡役所地所建物處分及寄附物件購入ノ件ニ付法律ノ見解ヲ異ニシ權限ヲ爭ヒ府縣會規則第九條  
 ニ依リ裁定ヲ仰クノ要領左ノ如シ  
 縣會ノ具狀  
 山形縣知事 桑原 和  
 山形縣會議長 佐藤 里治

明治二十二年四月二十五日ヲ以テ開會致候臨時縣會ニ於テ南村山郡役所地所建物處分議案ヲ受ケ審議仕候處未タ議會カ經費支出  
 ノ議定ヲ爲サ、ルニ先チ縣知事カ郡役所位置ヲ變更シタルハ法律ノ精神ヲ限リ議會ノ權利ヲ侵犯シタルモノト認定仕候ニ付府縣  
 會規則第九條第三項ニ據リ左ニ事由ヲ具狀シ御裁定ヲ仰キ候  
 山形縣知事ハ本年四月十日縣令第三十號ヲ以テ南村山郡役所ヲ上ノ山町ニ移轉ノ趣ヲ諭シタルノ後ニ於テ即チ今般ノ臨時縣會ニ  
 向テ該郡役所地所建物處分議案及寄附物件購入議案(上ノ山町地方人民ヨリ郡役所敷地及建物寄附ノ議案ヲ發シタルニヨリ議會  
 ニ於テハ抑々府縣會ハ同規則第一條ニヨリ地方稅ヲ以テ支辨スヘキ經費ノ豫算ヲ議定スルノ權ヲ有スルモノニシテ而シテ其經費

ノ後算ニ於ケルヤ政府ノ命令ニシテ一國ノ治安上止ム得サルモノ或ニ天災地變ヲ除クノ外府縣知事ニ於テ施行スヘキ事件ニ在  
 ヲテ止シテ其總算ヲ要スヘキ事件ヲ確定スルニ先テ之ヲ確定スルヘキ事件ニシテ事件已ニ定マレノ後之レヲ確定スルモノニアラザル  
 ヤ亦疑フ所ニシテ若シ然ラズシテ事件ノ確定タル後ニ於テ之レヲ確定センカクハ其利得失ヲ審判シ事ノ成敗存  
 亡ヲ論スルヲ得サルニ至ルヘシ法律ノ精神ヲ察スルニ如ケルヘケンヤ去レハ郡役所位置變更ノ如キモ先ツ議會ニ向テ其經費支  
 方法ノ議案ヲ提出シ議會ノ議定ヲ得タル後ニアラサルニ之レヲ爲シ得ヘカカラサルモノナリニモ拘ラス 專斷以テ南村山郡役所ヲ上  
 ノ山町ニ移轉シタルハ法律ノ精神ヲ察スルニ先テ之ヲ確定スルモノニアラザルヤ其事實ニ關シテ議會ニ通知シ代理者ノ日ヲ議會ハ事  
 件ヲ議定スルノ權ナキモノナレバ郡役所位置變更ノ如キ元ヨリ事件ニ關スルヲ以テ決シテ議會ノ察議スヘキニアラスト議會カ事  
 件ニ議及スルヲ得ルモ事件ヲ確定スルノ權ナキコトハ縣知事代理者ノ聲明ヲ缺ツテ之レヲ知ルニアラスト雖トモ抑々事件ト經費  
 トハ常ニ相伴フモノニシテ事件アレハ必ズ經費アレハ必ズ事件ナカルヘカカラサルナリ去レハ議會カ經費ヲ議定ス  
 ルヤ能ク其事件ノ趣下ニ取リ利益アルヤ否ヲ計考シ以テ其支出ヲ許否スヘク假令ハ郡役所位置ノ如キモ舊來ノ位置カ適當ナル  
 ヘキヤ若クハ之レヲ他處ヘ移轉スヘキヤ果シテ他處ヘ移轉スルトセハ之レヲ新築スヘキヤ或ハ民戸ヲ以テ之レニ充ツヘキヤ否ヤ  
 等之レヲ趣下ノ兵力ニ徴シ之レヲ地方ノ現狀ニ照ラシテ之レヲ議定スヘキモノナレハ其事件ノ未ダ確定セザルニ先テ其經費ヲ議  
 定スヘキ精神ナルコト道理上尋フ可カラサルモノナリハ已ニ前陳ノ如ク議會ハ地方稅ヲ以テ支辨スヘキ經費ヲ議定シ且其經費ハ  
 事件ニ先テ之レヲ議定スヘキ精神ナレハ縣知事ニシテ地方稅ノ經費ヲ要スヘキ事件ヲ創設若クハ變更セント欲セハ必ズ先議  
 會ニ向テ之レヲ議定シ其承諾ヲ得ツテ而シテ後創設若クハ變更スヘキモノナルニ未ダ議會カ經費ヲ議定セザル以前ニアツ  
 タ已ニ其事件ヲ定メ之レニ對シテ經費ヲ支出スヘシ事件物件ノ處分ニハント云フカ如キハ實ニ法律ヲ毀リ議會ヲ蔑如シルモノト認  
 メサルヲ得ズ

地方稅ヲ以テ經費スル事件タル其數決シテ少シトナサズ其當處ノ地方稅支辨ニ關スルモノヲ數フルモ縣知事代理者ノ經費支辨分  
 等ヲ合シテハ蓋シ五三二下ヲサレハ必ズ若シ縣知事ニシテ議會カ經費ヲ議定セザル以前ニ在リテ之レヲ變更スルヲ得ルトセハ初ニ  
 縣知事代理者ニ移シテ之レヲ經費スルモノ亦其趣意タルヘシ而シテ議會ハ之レニ向ツテ一言ノ可否ヲ云フ能ハス唯々經費ヲ  
 議定セザルヲ得ストスレハ其經費實ニ測ラレザラントス是レ觀望ノ道理ナラズ且之レヲ趣下ノ條例ニ徴スルモノ未ダ此  
 等ノ例アラサルナリ從來縣知事ニ於テ今般ノ如キ事件ヲ定メントスルヤ必ズ先ツ議會カ經費ヲ議定セザル後ニ於テ執行シ  
 ルコト百事皆然ラサルナリ今同ノ事件ニ限リ與テ縣知事ノ處分ヲ爲シタルハ實ニ從來ノ慣行ヲ改メタルモノナリ法律ノ精神  
 ヲ毀リ議會ヲ蔑如シタルモノト認

罪究スルニ縣知事カ未ダ議會ニ於テ經費ヲ議定セザルニ先テ南村山郡役所ノ位置ヲ變更シタルハ法律ノ精神ヲ毀リ議會ノ權利ヲ  
 侵犯シタルモノト確信ス

縣知事ノ答辨

本年四月二十五日ヲ以テ閉會セル臨時議會ニ於テ南村山郡役所處分案ヲ議スルニ當リ該郡役所ノ位置ヲ上ノ山町ニ移轉スルノ縣  
 令ヲ發シタル後之ヲ議會ニ付シタルハ府縣會議規則第一條ノ解釋ニ依リテ議會ノ權限ヲ侵シタル事斷ナリトシ遂ニ議定ヲ請フニ  
 至レリ而シテ其理由トスル所ノ要點ハ議會ハ府縣會議規則第一條ニ據リ地方稅ヲ以テ支辨スヘキ經費ノ議定スルノ權利ヲ賦  
 與セラレタルモノナレハ荷毛事ノ地方稅總額ニ關連スル事件ハ總テ先ツ議會ノ承諾ヲ得ルニアラザレハ之レヲ施行シ得サルハ當然  
 ナリ夫ノ郡役所移轉ノ如キハ地方稅總額ニ關連スル事件トナルモノナリニ其承諾ヲ得シテ之ヲ布令シタルハ則チ  
 府縣會議規則第一條ノ趣意ニ背キ議會ノ權限ヲ侵犯シタルモノト云フニ

知水縣管下南村山郡役所ノ山形市街ニアリ其位置タル郡ノ北隅ニ偏シ固ヨリ適當ノ地位ヲ得ザリシニ本年二月內務省第一號告示  
 ヲ以テ右山形市市制施行地ト定メラレ全ク郡ノ區域ヲ廢止タルニ因リ從テ其郡役所ノ位置ヲ變更セザルヘカカラサルノ必要ヲ生ジ  
 タリ因テ本年四月縣令第三十號ヲ以テ同郡役所ノ位置ヲ上ノ山町ニ移轉スルコトヲ布令シ即臨時議會ヲ閉キ在來ノ郡役所處分案  
 並寄附物件編入議案(上ノ山外數十箇町村人民ヨリ郡役所ニ供スヘキ寄附ノ數地及建物ヲ地方財產ニ編入セントスルノ議案)ヲ議  
 會ニ付シタルモノナリ凡ソ行政管轄ヲ區別シ吏員ヲ任免シ政廳ヲ遷移スル等ノ事件ハ皆是當路行政權內ニ屬スルモノニシテ決シ  
 テ議會ニ於テ之ヲ左右シ得ヘカカラサルコト府縣會議規則第一條ノ所謂經費ノ豫算ヲ議定シ云々ノ法文ニ據テ明カナリ夫レ如此ナル  
 ヲ以テ議會亦既ニ自ら認メテ議會ハ事件ニ議及スルヲ得ルモノ之ヲ議定スルノ權ナント明言スルニ非ズヤ議會ハ已ニ議定權ナキコ  
 トヲ自認シタル何カ爲メニ權利ヲ侵害セラレタリト云フ乎是實ニ自家撞著ノ言ニシテ議會ハ已ニ議定權ナキコ  
 算ヲ議定スルニ當リ其事件ノ當否ニ議及シ得ルニ止マリ直チニ其事件ノ興廢ヲ議定シ得サルモノト云

又議會ハ水縣從來ノ慣例ヲ據リテ道敷ノ如キ事件ヲ定メントスルニ先ツ議會ニ於テ經費ヲ議定シタル後之ヲ執行シタリト  
 云フト雖トモ是前例ヲ精究セザルノ致ス所ニシテ實際總テ議會ノ變更移轉等ヲ議會ニ付シタルノ事例アルコトナシ之ヲ近事ニ徵  
 スルモ明治二十年六月縣令第五十六號ヲ以テ越前縣警察手回分署ヲ廢シ更ニ廣島分署ヲ設置シ同年十一月二十一年度通常議會ニ  
 於テ其新設經費ヲ議決シタルカ如キ其一例ニシテ即チ縣令ヲ先ニ議定シタルノ明證ナリト云

以上所述スルカ如ク郡役所ノ位置ヲ移シ其必要アリテ之ヲ移シタルモノナリ其之ヲ移スル同ヨリ行政權內ノ事ニ屬セリ故テ府  
 縣會議規則第一條ニ背反シタルモノニアラス臨テ議會ノ權限ヲ侵犯シタルモノニアラサルナリ

審明

本件縣知事ト縣會ト法律ノ見解ヲ異ニシ權限ヲ爭フノ要點ハ縣知事カ明治二十二年四月十日管下南村山郡役所ヲ上ノ山町ニ移轉スルノ趣令ヲ發シタル後其郡役所地所移轉分屬案及寄附物件納入議案ヲ臨時縣會ノ議ニ付シタルハ縣會ノ權限ヲ犯シタルモノナルト否ニ在リ依テ審案スルニ府縣知事カ府縣會規則ニ依リ府縣會ノ議定ニ付スヘキ經費ノ豫算ハ法律命令ヲ執行スル爲メ若クハ法律命令ニ基キ權限ヲ執行スル爲メ豫付スルモノナレハ府縣知事カ府縣會ヲ發シタルハ府縣會ニ於テ其ノ經費ヲ議定セザル前ト雖モ之ヲ爲シ得ヘク而シテ府縣會ハ事件確定前ニ於テ之ノ其經費ヲ議定スヘキモノトスルコトヲ得ヌ故ニ本件市制施行ニ因リテ郡役所ノ位置ヲ變更スルニ付縣知事ニ於テ先ヅ之ヲ確定シ然レ後其ノ事件ニ關スル經費ヲ縣會ノ議ニ付シタルハ不當ノ處分ニアラス

判決

右ノ理由ニ依リ縣知事カ南村山郡役所移轉ノ趣令ヲ發シタル後其ノ經費ニ關スル議案ヲ縣會ノ議ニ付シタルハ縣會ノ權限ヲ犯シタルモノニアラス

明治二十二年五月十一日

- 審理委員長 法制局長官 井上 毅
- 審理委員 法制局參事官 馬屋原 彰
- 審理委員 法制局參事官 男谷 忠友
- 審理委員 法制局參事官 廣田 進一
- 審理委員 法制局參事官 牧野 伸顯
- 審理委員 法制局參事官 藤生 仙
- 審理委員 法制局參事官 中根 重一

○徵兵ノ件(第五師團參謀長)問合 明治二十二年五月二十二日

明治二十一年以前ノ徵兵ニシテ入營延期中ノ者及入營前失蹤逃亡ノ者ハ身體検査ヲ爲サヌ新兵ト同時ニ入營セシメ其並年同シノ處分ヲ爲シタル者(陸軍省訓令)ハ身體検査ノ上抽籤ノ法ニ依リ徵集シ可然哉

(陸軍省訓令)問合 明治二十二年六月一日

前段ハ御意見ノ通後段ハ前段ノ者同様に取扱更ニ新兵證書ヲ付與スル儘ト御承知有之度

○種類出品ノ件(福島縣問合) 明治二十二年五月二十七日

第三回内國勸業博覽會出品種類中第三部第二類蠶種ノ蠶本年ノ製造物ヲ出品セシムルトキハ願列中劣化スルハ勿論ノ儀ニ付規則第二十三條但書雜貨物ノ取扱ニ準ジ出品方取計可然哉

(第三回内國勸業博覽會事務局出品課)問合 明治二十二年六月三日

御意見ノ通り願列中劣化ノ品故規則第二十三條但書ニ準ジ御取計相成可然

○出品取扱ノ件(大阪府)問合 明治二十二年五月二十八日

第三回内國勸業博覽會出品物取扱上御別紙ノ廉至急御回答ヲ煩シ度

一 玆ニ利器類即短刀銃劊刀等ヲ箱入ニ裝飾シ出品セントスルモノアリ此等ハ短刀銃等各箇ニ付證號容積數量ヲ記シ最後ニ機密積即箱ノ裏紙ヲ記入スヘキヤ

二 竊貨目録アリ其外紙ハ時給刺繡等ノ美旗裝置ヲ以テシ箱中數種ノ寫眞ヲ自在ニ運轉映出セシムルノ構造ニシテ其主要ハ玩弄品ニ過キサルモノ、如シ尙眼鏡類ト見做スヘキヤ

三 出品部類說明ニ常ニ用ユル印形類ハ第一類三類ニ關ストアリ文具具ト見做スヘキヤ

(第三回内國勸業博覽會事務局出品課)問合 明治二十二年六月三日

左記ノ通り御承知相成度

第一御見解ノ通り毎箇ニ證號ヲ記スルニ及ハヌ

第二兎兎ヲ主トスルモノハ第一類十二類其六ニ眼鏡ヲ主トスルモノハ第五部一類其十三ニ屬ス

第三第一類十二類其三ニ屬ス

○授産場等出品ノ件(鹿児島縣)問合 明治二十二年五月二十二日

第三回内國勸業博覽會規則第四十二條第六項官廳出品區分ノ儀先般鹿児島縣ノ問合ニ對シ御回答ノ趣可有之候處本縣授産場及農務課

明治二十二年六月 問合 陸軍省 第三回内國勸業博覽會事務局



製所ハ士族控産ノ目的ヲ以テ拜借控産金ヲ資木トシ控産場ハ飛白織紙巻煙草ヲ製造シ製織講習所ハ養蠶製絲ノ業ヲ取り共ニ水陸等  
一部農商務課ノ管理ニ屬シ官設ニハ有之候得トモ其事業ハ素ヨリ弊利ニ外ナラス殊ニ巻煙草ノ如キハ客年烟草稅則改正ニ際シ一般  
營業者同様に取扱候様其筋ヨリ命令相成次第モ有之就テハ右控産場及製織講習所製造ニ係ル出品ハ勿論特許相成ヘキ部分ニ屬シ候  
事ト信認致候得共爲念此段及御問合候也

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課) 回答 明治二十二年六月五日  
右ハ貴縣ニ於テ控産ノ爲メ細設立相成御旨般ノモノニ付假令其事業ハ弊利ニ屬シ候モ製品ハ人民出品ノ部ニ入レテ審査加フヘキモ  
ノニ無之候間右様御承相成度

○ 蔵出承認額整理簿記載方ノ件(島根縣) 問合 明治二十二年五月二十九日  
蔵入蔵出計本配額規程中蔵出承認額整理簿ノ儀ハ毎款各月ニ分額也(金額別ニ分額)ハ明治二十二年八月六日御旨般可也(金額別ニ分額)スヘキ成規ニ候處本年度以降規程  
蔵出第一第二第三及臨時蔵出ノ三部ニ分テ被配布候旨内務書記官ヨリ通牒ノ趣モ有之候ニ付以後登載方ハ總テ毎主管廳毎部各月毎  
金額ニ分額シ致整理可然哉

(大蔵省主計局) 回答 明治二十二年六月七日  
御申越ノ如ク配布セラレタル場合ニ於テハ主管廳毎部各月金額別ニ口坐ヲ分額整理相成候可然

○ 刺煙草出品方ノ件(神奈川縣) 問合 明治二十二年六月三日  
縣下大佐郡ヨリ第三回内閣勸業博覽會へ刺煙草出品ノ儀申出候者有之然ルニ右出品成規ニ從ヒ包裏ヲ施ス時ハ折角ノ出品ヲ公衆ノ  
觀覽ニ供シ難キ儀ニ付硝子箱ニ納メ其外部ニ印紙貼用爲致候モ不苦哉又ハ本會出品ト雖モ源テ成規ノ通設置可爲致哉

(第三回内閣勸業博覽會事務局) 回答 明治二十二年六月八日  
右刺煙草ハ昨二十一年大蔵省令第三號刺煙草稅則施行細則第九條制限内ノ最目ニ候ハ、紙蓋又ハ紙包ニ代ヘテ之ヲ硝子箱ニ容レ出品  
スルモ差支無之候

○ 徴兵ノ件(宮崎縣) 問合 明治二十二年五月三十一日  
徴兵令第二十六條ノ寄留地離職勸諭ノモノニシテ止ムヲ得サル事故ヲ生シ米糶其他ノ地ニ於テ徵集ニ應ジタキ旨願出ルニ於テハ願  
意登件スモ若シカラズ云々(五月二十九日附送五條) 問合前段ノ趣ト御指令相成候處存ハ檢査後ト雖モ願意登件可若シカラズ

ル儀ニ候處果シテ然ラハ右許可等ノ手續ハ徴兵事務條例施行細則第三十一條ニ準據シ可然哉  
(陸軍省) 指令 明治二十二年六月十一日  
抽籤前ハ何ノ通

○ 徴兵ノ件(靜岡縣) 問合 明治二十二年六月五日  
徴兵事務條例第五十四條及第五十八條ノ轉籍ニハ他家簽子入夫相續人又ハ分家スルモノハ含有セサル儀ニ候處然ルトキハ新兵入營  
前又ハ離職勸諭ニシテ歸國區外へ簽子入夫相續人等トナリテ七日以内ニ届出サルモ右兩條第二項ノ處分ヲ爲サ、ルモノニ候哉  
(陸軍省事務局) 回答 明治二十二年六月十一日  
右ハ含有スル儀ト御承知有之度

○ 糧種出品及説明書等配付ノ件(兵庫縣) 問合 明治二十二年六月二日  
第一第三部第一類其四糧種ヲ出品セント欲スルモノ有之候處該種ノ通例四月下旬ヨリ五月上旬迄ノ間ニ變化シ殊ニ氣候若シクハ取扱  
ノ如何ニヨリテハ其以前ト雖モ尙發生ノ恐ナシトモハ特ニ早ク審査ヲ了セラレ右發生期以前ニ於テ届出セシメラルル儀  
ニモ可有之哉

一 出品主開場中出品陳列場ニ於テ看守ノ傍其出品ニ關スル説明書又ハ廣告書ノ類ヲ來觀人へ無代價ヲ以テ配付セシムコトヲ請フモノ  
アリ右ハ事務局ハ届出セシムノ儀ニ候哉  
(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課) 回答 明治二十二年六月十日  
第一項糧種ハ御申越ノ取扱フヘキ且區法五日官報ニ掲載セル糧種縣ハノ回答御參照有之度又第二項出品ノ説明書廣告類ノ配付  
ハ別ニ届出ニ及ハサル儀ト御承相成度

○ 出品部類ノ件(靜岡縣) 問合 明治二十二年六月十日  
第三回内閣勸業博覽會出品部類ニ關シ左記ノ件不明瞭ニ付至急御解答相成度  
第一 粟背漚(水背漚) 第一類其四ニ屬スルヤ  
第二 標勝(第一類其五ナラヤ又ハ其三ニ屬スルヤ  
第三 湯鍋(綠瓜ノ心) 何部何類其何ニ屬スルヤ  
第四 下駄ノ原(草履) 草履(第一類其十二類其三ニ屬スルヤ  
第五 山葵(生葉) 第三部第一類其二十三ナラヤ又ハ其六ニ屬スルヤ

明治二十二年六月 指令 陸軍省 第三回内閣勸業博覽會事務局

第六編案ハ第三部第一類其六ナリ其九ナリ又ハ同部第三類其二ニ屬スルヤ

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課) 回答 明治二十二年六月十三日

左記ノ通御承知有之度

第一項第六部一類其二地産物ニ合屬ス

第二項第一類一類其一二ニ屬ス

第三項第三部一類其四ニ屬ス

第四項見解ノ通

此項下款算積算積算ノ如キハ出品主心得ニ配應有之三要ノ内ニ據リ殊ニ積算上ニ積算アルモノト認得ラル、分ノミ可成御辨放

相成度事

第五項前段見解ノ通

第六項器用ノモノハ第三部一類其九ニ屬シ食用ノモノハ第三部三類其二ニ屬ス

○ 收税部出展所取扱事務ノ件(千葉縣收税長) 問合 明治二十二年六月七日

去月二十二日附リ以テ御送付ノ收税部出展所取扱目録第四項ニ土地産物ノ膠木ヲ下付シ其手数料ヲ徴收スル事ト有之候處右ハ従前ノ通輸入輸出納規則第十六條但書ニ據リ現金ヲ收入シ輸入取扱取原第四十五條ニ據リ納付書ヲ以テ金庫ヘ納付セシムヘキ儀ト相考候ハ共此收入ノ報告書御送付ハ出展所附ノ收税局ヨリ直チニ本館會計主務官ニ差出サシメ同官ニ於テ他ノ免許及手数料ノ類ト併セテ輸入報告書ヲ製シ進達スヘキヤ又ハ右報告ハ收税部ニ於テ取扱フコト、シ他ノ免許及手数料ノ類ト分離シ別ニ報告書ヲ製シ進達スヘキ儀ニ候儀

(大藏省主税局) 回答 明治二十二年六月十五日

右ハ前段御承知有之度

○ 出品部類ノ件(熊本縣) 問合 明治二十二年六月八日

第三回内閣勸業博覽會出品部類別ノ儀ニ付疑義ノ際々左記ノ通御承知有之度

一 提籃包類草入巾着、傘類ハ第一類一類其一二ニ屬ス

一 竹木葛ノ類ニテ杖、杖等ノ製作ヲ加ヘタルモノハ第一類七類ノ六ニ屬ス

一 前條ノ類ニシテ製造ヲ加ヘサルモノハ第三部七類ノ一二ニ屬スヘキヤ

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課) 回答 明治二十二年六月十五日

左記ノ通御承知相成度

第一御見解ノ通

第二被褥等類品ハ第一類一類其三ニ屬シ其雜若馬車用ナレハ第七部十類ニ屬ス

第三木及竹材ハ第三部七類其一二又ハ其一二ニ分屬シ又ハ同部一類其四ニ屬ス

○ 被褥類雜品添出ノ件(群馬縣) 問合 明治二十二年六月三日

第三回内閣勸業博覽會出品部類目録中第三部第一類其一二被褥類ハ出品主心得書ニ依リハ各一升トアリテ被褥等ノ必要無之ハ勿論ト相考候得共從來ノ慣行ニ於テハ特ニ被褥ヲ添付セサルコトナシ故ニ被褥品トシテ現品ニ添付出品候テモ差支無之儀

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課) 回答 明治二十二年六月十八日

今同博覽會ニ於テハ被褥ノ添付ヲ要セサル儀ト御承知有之度

○ 被褥類雜品添出ノ件(千葉縣) 問合 明治二十二年六月七日

従前共進會ハ米麥大豆黃豆等類等ノ出品スルニ當テハ其被褥ヲ添付スルノ慣例ニシテ其物品ノ優劣ヲ判定スルモ被褥ノ真否ニ關シ候次第ニ有之然レニ博覽會規則中ニハ被褥ニ關スル條條無之右被褥ヲ添付スルト否ハ出品者用意ノ到否ハ固ヨリ差支アルモノニ候得共被褥上特ニ被褥ノ真否ヲ判別セラル、ヤ或ハ差支等ニ供セラル、迄ニ候被褥ヲ被褥ニ付テハ被褥ノ點ニ加ヘラレサル儀ニ候儀

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課) 回答 明治二十二年六月十八日

今同博覽會ニ於テハ被褥ノ添付ヲ要セサル儀ト御承知相成度

○ 租税外諸收入報告書中下戻金ノ區畫削除ノ件(福井縣) 問合 明治二十二年六月十三日

本年三月二十九日貴會訓令第十六號ヲ以テ輸入過關納下戻金ノ儀ハ年度ノ内外ニ拘ハラズ總テ附拂戻及被損金ヲ以テ支出方ヲ委任セラル候ニ就テハ二十二年三月會令第二號改正ノ第二號之表式第二部輸入報告書中下戻額ノ欄内ハ自然不用ニ屬スヘキモノト存候儀シテ然ラハ右報告書中下戻金ノ區畫ヲ削除シ差支無之儀

(大藏省主計局) 回答 明治二十二年六月二十二日

右御意見ノ通御取計相成可候儀

明治三十二年六月 指令 第三回内閣勸業博覽會事務局

○出品部類ノ件(和歌山縣)同令 明治三十二年六月十五日

第三回内閣勸業博覽會出品部類適用ノ儀ニ付左記廉々及御問合候條至急御回報相成度

- 一 松煙ハ第一節第一類其四ニ屬スルノキヤ
  - 一 樟煙ハ第一節第七類其六ニ屬スルノキヤ
  - 一 梅脂ハ第三節第三類其六ニ屬スルノキヤ
  - 一 樟脂ハ第三節第一類其四ニ屬スルノキヤ
  - 一 檳榔灰及炭團ハ第三節第七類其四ニ屬スルノキヤ
  - 一 傘及團扇ハ第一節第七類ニ屬スルヤ
  - 一 將々十二類ニ屬スルヤ其何レノ類ニ屬シ類中其何位ニ相當スルヤ
- 第三回内閣勸業博覽會事務局出品部類(同令) 明治三十二年六月二十一日
- 左記ノ通御心得相成度
- 一 第一項松煙ハ見解ノ通
  - 一 第二項樟煙ハ見解ノ通
  - 一 第三項梅脂ハ第三節第三類其五ニ屬ス
  - 一 第四項樟脂ハ見解ノ通
  - 一 第五項檳榔灰、炭團ハ見解ノ通
  - 一 第六項傘、團扇ハ第一節十二類其三ニ屬ス
- 但第一項ヨリ第五項ニ至ル物品中殊ニ樟煙、梅脂、檳榔灰、炭團ノ如キハ出品部類中ニ記載有之ニ要ノ際自ニ別ニテ書シキモノトシ可成御取扱相成度事

○清酒類出品部類ノ件(福島縣)同令 明治三十二年六月十三日

第三回内閣勸業博覽會ニ清酒三千六升入一樽ヲ、(精米ノ如キハハ)出品致度旨申出ノ向モ有之候處右ハ適宜ニ任セ御遊支無之儀

擬出品數量ハ何等御明示無之ニ付五分付二枚乃至四分付一枚及相製ハ三枚乃至六枚出品遊許シ御遊支無之儀ナ

第三回内閣勸業博覽會事務局出品部類(同令) 明治三十二年六月二十一日

清酒ノ如キハ場請殿封スルモ久キヲ經レハ密蓋ニ際シ幾分カ香味ヲ損スル虞アルヲ以テ豫テ東京府下取引先キニ托シ置キ委員ヨリ照會ニ應ジ密書用トシテ即時差出度ト申出候向モ有之是以遊支ナキ儀ニ候間萬一右等ノ掛念ヨリ樽詰ノ標出品可致志願ニモ候ハハ樽蓋ニ際シ引換方ノ手廻ヲ爲シ置キ場所ヲ要スル大樽出品無之候度候

擬種枚數ノ儀ハ御申越ノ如クニテ遊支無之

道ヲ表包ノ記銘裝飾ヲ示度トノ儀ニ候ハ、各種ノ標蓋ヲ額面ニ記載シテ掲出候儀ハ遊支無之候也

○資品種類等ノ件(三重縣)同令 明治三十二年四月十一日

第三回内閣勸業博覽會資品規則第五條ニ資品ハ必ス出品ト同種ノ物ニ限ルヘシトアリ然ルニ本縣ニ所スル資品種類對入ノ如キ若クハ伊勢綿木綿織物ノ如キ外面遊機標付又ハ結柄等ハ陳列品ト相違スルモ同質同種ノ物品ナレハ販賣遊許可相成乎又出品人中數名共同一店ヲ開設スル儀出願セシムルモ不苦乎右兩件御指示ヲ煩シ度

第三回内閣勸業博覽會事務局庶務課(同令) 明治三十二年五月二十三日

遊機標對入ノ如キハ遊機標付好ニ不抽販賣スルヲ得又伊勢綿木綿ノ如キモ結柄等ニ關セス都テ水綿織物ハ絹織及綿毛織物ノ品ヲ販賣スルヲ得ヘシ且又數人共同ヲ以テ一店ヲ開設候儀モ遊支無之候

明治三十二年六月 指令 第三回内閣勸業博覽會事務局

○山品取扱ノ件(群馬縣)同令 明治二十二年六月二十四日

第三回内閣勸業博覽會出品取扱上左記ノ條項不明ニ付至急御指示相成度

一規則第二條一項ハ農商務大臣ヨリ實質ヲ授與スル所ノ府縣主催ノ聯合共進會ニ限界ヲ止メ郡立共進會ハ本年出品セシモノ、如キハ水項外ノモノト認メ出品セシムルモ差支ナキヤ

一礦泉ヲ出品セントスルモノアリ右ハ第五部第二類其五衛生ノ用品ト見做シ可然哉

一外國産ノ蠶種ヲ多量個管シ來リ本年ニ至リテハ相當ノ取關アリタルモノ關及生糸ヲ水會へ出品セントス然ルニ從來ノ慣例ニ依リハ假令出品スルモ管管セザル機具受タリト雖モ既ニ進レ如ク最早試作品ノ範圍ヲ屬スル已上ハ管管相成候哉

一規則第十四條一項ノ飾箱ハ總テノ出品へ御貸與相成候儀ナルヤ果シテ然ラハ容器調整ノ準備モ有之候ニ付其類名及寸尺等ヲ御指示相成度

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課)同令 明治二十二年六月二十八日

左記ノ通御承知行之度

第一 規則第二條ニ示シタル博覽會共進會ノ範圍ハ御見解ノ範圍ヨリ實質費ヲ支辨スルモノマテニ止ムル儀ニシテ出品主心得中ノ要旨ニ官股トアルハ即チ此範圍内ヲ指シタルモノトス

第二 東京ハ第六部一類其一二三ノ類

第三 御見解ノ通

第四 飾箱(飾月棚)ハ陽ニ飾置ニ陳列スル能ハサル出品ニ充ツルモノトス其飾箱ノ種類容積等ハ追テ一般ニ通報スヘキ見込

○第一回輸入帳簿記載ノ件(奈良縣)上市 明治二十二年六月十三日

第一回輸入帳簿第二整理簿ノ儀ハ十九年十二月御令第五十九號各縣計算帳簿規程第三條ニヨリ一郡區限リ配置セルヲ以テ各郡役所ヨリ毎表内稱(郡別)仕開書ヲ徴シ整理致シ來儀處來ル七月以降收稅部出張所ヲ設ケ國稅徵收事務取扱候ニ付テハ出張所ハ郡別ニ整理スルヲ以テ之カ本部即チ收稅部ニアリテハ郡別記載ノ必用モ無之ニ付第二整理簿ハ各日ヲ各出張所毎ニ分類シ夫々報告ヲ得テ配置候トキハ雙方ニ於テ少カラサル勞費ヲ減省候間別段御支障ノ厭無之儀ハ、前陳記帳方御承認相成度

(大藏省)指令 明治二十二年六月二十九日

上市ノ期間屆ク

明治二十二年七月 指令 第三回内閣勸業博覽會事務局 大藏省

○出品類審査名ノ件(栃木縣)開令 明治二十二年六月十五日

第三回内閣勸業博覽會規則第九條ニ出品ノ地方長官ニ願出云々トアリ又第十條ニハ第二部ノ出品ニ限リ事務局ニ於テ鑑別審査ス云々トアリ前段ニ依リハ部類ノ如何ヲ問ハズ凡テ地方長官ニ願出候様相見ヘ候得共第二部ノ出品ニ限リ其審査ノ權ハ御局ニアルヲ以テ無論何處ノ出品ニテ願出爲出可然候下相考候取扱上ノ都合有之候條至急御指示相成度

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品類)開令 明治二十二年六月二十九日

右ハ御申越ノ通水合別紙並ニテ送付候御承相成度

○動物會ノ件(千葉県)開令 明治二十二年七月一日

第三回内閣勸業博覽會出品類審査事務局於テ御覽渡可相成度ニ有之候處出品部類目録第三部第二類第一ヨリ其三迄ノ内牛馬會或ハ鳥會ハ同課事務局ヨリ御覽渡可相成度又見聞候ハ玩弄ノ禽等ハ其入籍自辨スヘキ候ニ候儀補類ニ依リ出品主ノ自辨ニ願スルモノハ其類別御指示相成度

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品類)開令 明治二十二年七月四日

第三部中家畜會共ニ其會ハ貸渡候得共家畜類ノ入籍ハ總テ出品主ノ自辨ニ候

○出品部類ノ件(福井縣)開令 明治二十二年七月一日

綿地及無地ノハンカチーフハ其織力較細ト平地ト問ハズ第一類三類スヘキモノト存候得共其織上々地ヘ更ニ加エセシムノ御指示又ハ別紙等ヲシテハ同部第十二類其二三類スヘキ哉

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品類)開令 明治二十二年七月五日

左記ノ通ニ御承相成度

一 手巾ハ其無紋或ハ綿條或ハ細縞ヲ論セズ反物ナル時ハ第一類三類ニ願出

一同質或ハ異質ノ邊縁ヲ伏機シテ直ニ附用ニ供スヘキモノハ同部第十二類其二三類ニ願出

一片條兩面縞ヲ論セズ特ニ別縞ノ精妙ヲ示スガ爲メハ同部第十二類其四三類ニ願出

○出品部類ノ件(福島縣)開令 明治二十二年六月二十六日

第三回内閣勸業博覽會(出品スヘキ左記ノ出品類)何レノ部類ヘ願出シ可然候

一 餅玉細工類

但願米ヲ餅トシ細メテ小サキ玉トナシテ之ヲ連串シテ線ノ如クシテ立立ノ粧飾ヲナシタルモノ

二 餅玉細工類

但右同様ニテ製飾シタル粧飾

三

但山鏡ヲ以テ製シタルモノニシテ重モニ船船ノ用ニ供ス

四 製鏡ノ器具及鑄田並ニ北製場ノ建物等ノ模形雛形圖等

五 製糖ノ器具ノ模形雛形圖等

六 製陶並ニ其製造器具等ノ模形雛形圖等

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品類)開令 明治二十二年七月五日

左記ノ通御承相成度

第一節立及第二節並ハ就レモ第一類七類其四ニ願出

第三節第一類七類其六ニ願出

第四節第四部一類其六三類ニ願出

第五節第三部四類其三三類ニ願出

第六製陶並及窯中ニ用フル器具ノ模形雛形類ハ第一類十類其一二製陶ニ供スル櫛櫛其他器具ノ模形雛形類ハ同部九類其一二類ニ願出

○證券印紙規則ノ件(群馬縣)開令 明治二十二年七月二日

町村吏員ノ擔任管掌スル事務ニ關シ財産ノ授受及ヒ契約ヲ爲ストキ用フル凡テノ證券銀符ハ町村役場ノ名義ヲ以テスルモノト存トシ用ハズ證券印紙規則第九條ニ依リ印紙ヲ貼用スルコトヲ要セサルヤ町村制施行ニ付舊町村吏員トハ大ニ其趣ヲ異ニシ聊カ疑義ニ涉リ決裁候條何分ノ御指示相成度

(大藏省)指令 明治二十二年七月八日

何レノ件ハ派テ證券印紙規則ニ依リ相當印紙ヲ貼用セシムヘシ

○出品部類ノ件(栃木縣第一節)開令 明治二十二年七月二日

第三回内閣勸業博覽會出品物ノ内自來機製等ノ類ハ第三部第三類ニ願出スル設將々第三部第一類ニ願出スル哉

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品類)開令 明治二十二年七月八日

明治二十二年七月 指令 大藏省 第三回内閣勸業博覽會事務局

後段御見解ノ通

○石灰出品ノ件(栃木縣第一類)開合 明治二十二年七月四日  
生石灰ハ水ニ遇フトキハ發火ノ性アルヲ以テ博覽會規則第二條ニ依リ出陳ヲ許サハルモノニ可有之哉果シテ然ルトキハ出品部類目録中第六部第一類ニ石灰トアルハ石灰及灰石ヲ指シタルモノニ候哉

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品目録)回答 明治二十二年七月八日  
部類目録中第六部第一類ニ石灰トアルハ御來示ノ粉石灰及石灰石ニ有之候  
追テ粉石灰ナルモ其調製發火ノ成ナキモノ、分ニ有之候條此旨申添候也

○出品部類ノ件(京都府)開合 明治二十二年七月三日  
第三回内閣勸業博覽會出品目録ニ關シ左ノ件々決裁候間御教示相成度候也

一 粟、三味線ノ類

右ハ水會ニ出品ヲ望マサルモ強テ出品ヲ附フモノアリ許可スルトモハ第五部第一類共十五トシ不都合無之哉

一 宇治ノ露

右ハ第一類第十二類共ニ加ヘ可然哉

一 宇治ノ露

右ハ第一類第十二類共ニ加ヘ可然哉

一 宇治ノ露

右ハ第一類第十二類共ニ加ヘ可然哉

一 宇治ノ露

右ハ第一類第十二類共ニ加ヘ不都合無之哉  
(第三回内閣勸業博覽會事務局出品目録)回答 明治二十二年七月九日

一 粟、三味線ノ類 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

一 宇治ノ露 見解ノ通

明治二十二年七月 指令 第三回内閣勸業博覽會事務局

第三項 磁器ノ出品ニシテ目録ノ全紙ニ餘白アルトキ半片ニ切斷ハ苦カラスト雖トモ尙其以上ノ切斷ハ不都合ナリ  
 第四項 飾箱ノ普通ノ飾月冊ニシテ裝束其他升目ノモノノ入器ハ本局ヨリ貸與ノ分ニ無之  
 第五項 類中ノ其一二其目録ヘ記入ノ必要ナシ

○出品部類ノ件(要知照第一回)指令 明治二十二年七月十三日

第三回内閣勸業博覽會出品ノ備ニ付別記雜項ヲ生シ候條至急何分ノ御回答有之度  
 一 懸立而靴履校中學校學校商學校病院等ノ出品ハ官廳ノ出品ニ屬セザルモノト心得可然哉  
 二期則第四十二條ノ審査セラレザル物品ト雖トモ矢張普通出品同様解説書ヲ差出スヘキ條ニ候哉  
 三 庭園ノ裝飾ニ供スヘキ燈籠ト雖トモ三類ノ類ニ屬セシテ一部十類其二三屬シ可然哉  
 四 水鉢ハ三類十類其四カ又ハ其兩端器製品ハ一部二類其一一銅鐵製品ハ同部五類其二三屬シ可然哉  
 五 冷泉機ハ多少數製ノ成モ可有之ニ付規則第二條其三ニ依リ出品許可不致方可然哉若シ許可スルモノトスレハ何部何類ニ屬ス  
 六 目錄ニ記載スヘキ容積ハ長何尺巾何尺ト記載シ可然哉

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課)回答 明治二十二年七月十六日

左記ノ通達了知有之度

第一項官廳出品ニ屬ス  
 第二項解説書差出スト否トハ適宜ナルモ其出サ、ル分モ要點ノモヲ掲ケタル說明書ヲ添付スルヲ要ス  
 第三項庭園ノ裝飾ヲ主トスルモノハ前段御見解ノ通  
 第四項後段御見解ノ通  
 第五項規則第二條ノ制限以外ノ品ヲ主トシテ十分堅牢ナル入器ヲ用ルヲ要ス且本品ハ六部一類其一一屬ス  
 第六項類面其他總テ平面上ルモノハ長何尺横何尺ト記載シ器物ノ如キハ高さ及巾與行共ニ記シ又箱入ニテ出品スルモノハ其箱ノ積ヲ記スルヲ要ス

○海軍志願兵寄附者懸募ノ件(石川縣)何 明治二十二年七月十九日

今般勸令第六十八號ヲ以テ海軍志願兵徵募規則御改正相成候條テハ右志願者中寄附者ニシテ原籍府縣徵募區異ナル者ト雖モ寄附地

ニ於テ檢査ノ上ハ現住地所管ノ領守府ハ入營スヘキ領ナルヲ  
 (海軍省)指令 明治二十二年七月二十三日  
 何ノ通

○出品部類ノ件(兵庫縣)指令 明治二十二年七月十六日

第一一八號ハ總テ第一類八類其五ニ屬スルヤ  
 第二號等箱蓋ノ付及附屬小機類ハ第一類十二類其一二ニ屬スルヤ又ハ同部七類其六ニ屬スルヤ  
 第三木製漆塗ノ重箱類其漆塗ヲ主トセズ木地ヲ作ルヲ主トスル出品ハ第一類七類其一一ニ屬スルヤ又ハ同部六類其一一ニ屬スルヤ  
 第四號等掛上ノモノハ其蓋面ハ第一類十二類其一一ニ屬スルヤ又ハ同部七類其六ニ屬スルヤ  
 第五押箱ノ類ハ第一類七類其四ニ屬スルヤ  
 第六備其他機物等ノ「ターナル」掛ストロブ、掛椅子掛ノ類ハ第一類十二類其一一ニ屬スルヤ  
 第七陶器金具餘品等ハ第一類四類其一一ニ屬スルヤ又ハ第一類二類三類ニ屬スルヤ  
 (第三回内閣勸業博覽會事務局出品課)回答 明治二十二年七月二十二日

左ノ通御承知相成度

第一木竹製ハ一部七類三牙角製ハ同部八類其三ト云フカ加ケ各其原質ニ因テ分類ス  
 第二後段御見解ノ通  
 第三前段御見解ノ通  
 第四後段御見解ノ通但農用ナレハ第三類四類  
 第五第一類十二類其六ニ屬ス  
 第六見解ノ通但完整ノモノニ限ル其完整ナラサル反物若クハ草掛地椅子掛地等ハ第一類十一類ニ屬ス  
 第七後段御見解ノ通

○出品部類ノ件(栃水縣)指令 明治二十二年七月十七日

製紙及草木ノ質ヲ以テ扁額又ハ表額等ヲ組成シ強テ出品ヲ時フモノアリ之ヲ許可スルトモハ第一類第十二類ニ屬シ候條否御明示相成度

第三回内閣勸業博覽會事務局(出品課)回答 明治二十二年七月二十二日

左記ノ通り知相成度

- 一 穀類ノ届額表帳等ハ第三部一類共十二ニ屬ス
- 一 草木ノ實ニテ組成シタル届額表帳等ハ其種類ニ因リ部類ヲ異ニス假令ハ葉實ヲ以テセシモノハ第三部一類共十二ニ屬シ庭園草木ノ實ナルトキハ同部十類共三ニ屬シ又林木ノ實ナルトキハ同部八類共四ニ屬ス

○出品解説書ノ件(富崎縣)回答 明治二十二年七月二十五日

第三回内閣勸業博覽會出品解説書式ニ業務ノ開業消草ヲ記入スルヲ得ヘキ書式アリ或ハ記入スルヲ得サル書式アリ其記入スルヲ得サル書式ト雖モ出品人ニ於テ其出品種類ニ就キ著明ノ功勞履歴アルモノハ適宜其解説書中ニ開業消草ノ一項ヲ設ケ其著明功勞等ニ關スル事項ヲ記入致候ヨ業支無之候成

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課)回答 明治二十二年八月五日

右ハ御申越ノ通り業支無之尤モ昨二十一年八月廿六日第二號博覽會規則更正追加ノ末項御注意相成度

○出品部類ノ件(長崎縣)回答 明治二十二年七月二十七日

第三回内閣勸業博覽會出品ノ段ニ付別紙ノ際々及御問合候條至終何分ノ御回報ヲ煩度

一 露丹ハ毎年四月中旬ヨリ採掘スルモノ有之露丹ハ製成シテ明年マテ保管スルトキハ風味全ク變シ一モ賞味スルニ足ルモノナシ和布ノ如キモ亦然リ是等ハ蔬菜果物ノ類ニ依ヒ其季節ニ隨ヒ出品スルモ業支無之候成

一 蠶卵紙ハ本年製ノモノヨリ出品スルニ於テハ開會即下日ナラス發生シテ全ク其用ヲナサス最亦二十三年ノ製造ヲ待テ出品スルモ業支無之候成

一 出品部類目録第三部二類共六ニ天鵝絨トアルハ鉤具ニ用ユルテグスレモ亦包含スル儀ニ候成又ハ鉤具ノ天鵝絨ハ第四部第三類ニ屬スルモノニ候成

一 染料ハ第一類第一類ト第三部第一類トニ區別有之處精製ノ如キハ孰レニ屬スルモノニ候成

一 葉烟草ハ第三部第一類共六ニ屬スルモノニ候成葉シテ然ラハ同部第三類共四ニ烟草トアルハ單ニ製造品ヲ指シタルモノト心得可然成

一 和洋ノ傘ハ第一類第十二類ニ屬スルモノト被存候處其三中携帶品ニ包含スルモノニ候成若クハ其二中加フヘキモノニ候成(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課)回答 明治二十二年八月三日

左記ノ通り御承知相成度

第一御見解ノ通り

第二留取紙ハ二十二年製ノ分ヲ以テ發生前留取ヲ加フルモノトス尙六月十三日官報ニ記載セル兵庫縣ヘノ回答參照アリタシ

第三後段御見解ノ通り

第四積置ハ第一類ニ業實ヨリ藍玉ニ至ル製品ハ第三部一類ニ屬ス

明治二十二年八月 指令 第三回内閣勸業博覽會事務局



第五節見解ノ通

第六節第一節十二類共三三屬ス

○證券印税規則ノ件(京都府) 明治二十二年七月二十三日(内務大蔵兩省宛)  
 市町村ニ於テ管掌スル金銀ノ授受ハ獨リ市町村費ニ限ラス國稅地方稅ヨリ各種ノ寄託金ニ至ル迄其取扱フ處從前ノ區役所員長役場ニ於テスルト致テ爲サレシニシテ、嗣後改正後ハ之ヲ官廳視スルヲ得サルニヨリ隨テ金銀ノ授受及契約ノ證明等ニ用フル證券印税ノ類ハ總テ明治十七年五月第十一號布告證券印税規則ニ依ルヘキカ如シト雖モ畢竟スルニ現時ノ市町村役場ハ其組織ヨリ與ナレ其職務ニ於テハ從來ノ區役所員長役場ト大強ナキモノニ付實際上右等ノ取扱ハ無論該規則第九條ヲ適用スヘキ筋ニ候哉  
 追テ本文ノ件若シ規則第九條ヲ適用セサルモノトスルモ府下京都市ノ如キハ特例ノ制ニヨルモノニ付該區役所ノ事務ハ獨リ市ニ屬スル事務ニ限ラス廣ク國及ヒ府ノ事務ヲ取扱ハシムルヲ以テ是等ハ特ニ本文見解ノ如ク相心得可哉  
 (大蔵省)指令 明治二十二年八月七日  
 本年七月二十三日附テ以テ證券印税規則ノ條ニ付何ノ件ハ派テ同規則ニ依リ相當印紙ヲ貼用スヘシ但本省主管ニ付本省限り指令ス

○出品部類ノ件(岡山縣) 明治二十二年八月十二日

第三回内閣勸業博覽會出品部類左ノ條々疑似ニ附リ候條及御問合候  
 一 麥稈其田紐ハ朔其他ノ製造ニ係ル原料ニシテ半製物ナルモ海外ニ輸出スルモノ少カラス右ハ第一節七類共六三屬スヘキナ  
 一 團製ノ糖菓及夾座類ハ第一節十二類共三其一一三屬ノ糖菓及糖漿ハ同七類共六三屬スヘキナ  
 一 前二項ノ原料則糖料及澱ハ第三節一類共四三屬スヘキナ  
 一 糖料ハ第一節一類共一一三類糖粉ハ同其四三屬スヘキナ  
 一 糖料(食物等)ヲ撈フ棒ナリハ第一節七類共二三屬スヘキナ  
 一 阿片ハ團製ニテ製造及ヒ販賣上則該規則アルモノトナントモ出品シ不許ナ  
 (第三回内閣勸業博覽會事務局出品部)回答 明治二十二年八月十六日  
 左ノ通御承知相成度  
 一 第一項御見解ノ通  
 一 第二項糖菓ハ第一節十二類共三類糖漿澱ハ同部七類共六三屬ス

一 第三項御見解ノ通  
 一 第四項糖菓ハ糖料ノ類ナルカ果シテ然ルトキハ本項都テ御見解ノ通  
 一 第五項御見解ノ通  
 一 第六項御見解ノ通

○監獄則施行細則ノ件(長崎縣) 明治二十二年七月三十一日

一 同則第八十七條第二項刑室ニ於テ接見ヲ許スハ辯護上之ヲ要スル場合ノミヲ指シタルニアラスシテ通常接見モ刑室ニ於テ爲サシムルコトヲ得ル候哉  
 一 前項刑室トアルハ刑事被告人モ包含シ居ル候ニ候哉  
 (内務省)指令 明治二十二年八月十六日  
 第一條何ノ通  
 第二條刑事被告人モ危篤ノ際ニ限リ刑室ニ於テ接見ヲ爲サシムルコトヲ得

○所得稅取扱ノ件(栃木縣) 明治二十二年八月十三日

甲府縣市郡ノ所得稅調査委員會ニ於テ所得稅ノ調査ヲ了シ未タ稅法第十七條ノ邊ヲナサレ以前轉居届出ルモノアルトキ之ヲ遼末清ノ儘乙市郡へ引續クトキハ乙市郡ニ於テ稅法第十七條ノ邊ヲナシ稅法第十九條ノ中出ル乙府縣ニ於テ處理セサルヲ得ス如斯ナルトキハ乙市郡ハ調査上ノ事實ヲ知ラスシテ等數金額ヲ定メ又乙府縣ハ甲府縣市郡現住ノ際届出ニ係ル所得ノ當否ヲ調査セサルヲ得ス右ノ實際爲シ得サル儘ニ付前邊轉居ノ場合ト雖モ稅法第十七條ノ邊書ハ甲市郡ニ於テ之ヲ發シ稅法第十九條ノ申出モ甲府縣之ヲ處理スヘキ候ト心得可哉  
 (大蔵省)指令 明治二十二年八月十七日  
 稅法第十七條ノ邊書ハ乙市郡ニ於テ之ヲ發スル儘ト心得ヘシ

○出品ノ件(第三回内閣勸業博覽會事務局出品課ヨリ兵庫愛知廣島三縣) 明治二十二年八月二十一日  
 學校博覽會ヨリ出品ニ付御問合ニ對シ去月申出ル出品ハ何種ノ出品ニ及ビ置候分ハ今同該課ノ次第有之取消候條右ハ左ノ通御了知相成度此段更ニ及御通知候也

國庫ヨリ經費支拂ノ學校病院醫務所等ヨリノ出品ヲ除クノ外ハ總テ官廳ノ部内ニ屬セス

○出品類別附否ノ件(東京府) 明治二十二年七月二十六日

第三回内閣勸業博覽會第二部出品類別ノ儀ニ付東京府工會ヨリ別紙寫ノ進出願候處本會規則ニ依ルハ第二部出品ハ本年十二月十六日以後ニ於テ鑑別附否可相成儀ト存候得共當府下ノ如キ第二部ニ添ル出品ニシテ既ニ出願セシ人員ニテモ千七百七十餘人ニ達シ候次第ニ付成ノ分ハ今ヨリ御務手有之ニ於テハ便宜不勝ト存候間可懸御詮議有之度就テハ右ノ都合ニ可相運儀ニ候ハ、既成ノ出品ハ先以テ工會員ノ分ヨリ願書現品共進送方取計可申候條存候御回答有之度

(別紙)

第二部出品御鑑別願(東京府工會) 明治二十二年七月二十六日

本會々員中ノ製品ニシテ第三回内閣勸業博覽會第二部第二類第四類等ニ出品可致彫刻物陶磁七寶漆繪及金屬製品ノ内既ニ調成相成候分有之就テハ即今博覽會事務局ニテ御鑑別被下候得者尙爾後出品製造ニ著手可仕目的モ相立徒勞少キ儀ニ付前日差出置候願書中ノ品ニテ先ツ出来ノ分丈本月下旬迄ニ差出可申候間許否御鑑別至同候此段宜敷被仰立被下候條奉願候也

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品類別) 明治二十二年八月二十一日

右ハ本會規則第十條ニ明示有之通今日ヨリ願書候モ何等支無之儀ニ付可然御取扱相成度尤右出願候ニハ先以テ願書御同送相成條上水局ヨリ鑑別ノ期日御進達及候間右期日ニ於テ指示セル場所へ物品差出候儀ト御承知相成度

○飾箱貸與員數ノ件(群馬縣) 明治二十二年八月三十日

第三回内閣勸業博覽會規則第十四條ニ據リ御貸與可相成飾箱貸與方法等總々御通知ノ處右ハ御付ノ數ニ據リ大ニ該會費用ニ關係ヲ及ボシ候ニ付水際出品ニ對シテ誠懇箇々鑑別箇々鑑別箇々御貸與相成候儀其員數折返シ御指示相成度

追テ水際ノ件ハ地方勸業費預費調査ニ際シテ掛リ必用ヲ感シ候ニ付其邊御合ノ上神速御回答相成度此段申添候也

(第三回内閣勸業博覽會事務局出品類別) 明治二十二年九月三日

飾箱貸與員數ニ付御照會ノ件了承給ルニ右御貸與員數ノ儀ハ諸府縣出品目錄全體ヲ調査ノ上飾箱要用ト認ムル出品ノ多寡ニ照シ配當候儀ニテ即今追々出品目錄到達ニ付先ツ其修正ヲ爲シタル後飾箱制當テノ調査著手候儀ニ付可成至速ヲ謀リ可申候へ共一般ノ調査ヲ終タル後ニ非レハ員數御進達被致候此段御通知相成可然御取計置ノ儀致候

○徴兵ノ件(静岡縣) 明治二十二年八月十二日

家族ノ附屬者徴兵徴集方ノ儀ハ徴兵令並ニ同事務條例中何等明文無之候處附籍ハ戸籍上寄留トモ異リ候ニ付遺歸ノ節ハ籍主ヨリ届出水籍人同様現住地ニ於テ徴集スヘキ儀ニ候處疑義相生シ目下差掛リタル件有之候ニ付電報ヲ以テ御回答相成度

(陸軍省總務局) 明治二十二年九月十二日(電報)

意見ノ通

○生絲飾箱ノ件(山形縣) 明治二十二年九月五日

第三回内閣勸業博覽會規則第十四條ニ據リ御貸與可相成飾箱ノ儀内博覽三九九號御進送ノ趣ニ依ルハ第三部二類中生絲ニ對シテハ別段御貸與不相成様相見候條ルニ水際下ヨリ出品ノ額ハ何レモ五斤迄一把握取引上ノ姿ニナシタルモノニ有之飾箱ヲ必要候條特別ヲ以テ右出品數ニ照シ飾箱御貸與相成候條致度

(第三回内閣勸業博覽會事務局) 明治二十二年九月二日

右ハ進送面ニ載セル部分項目外ノモノニ一切貸與セサル儀ニ付規則第十五條第三項ニ仍リ御取計相成度

○飾箱貸與ノ件(徳島縣) 明治二十二年九月七日

去八月二十九日付内博覽三九九號ヲ以テ第三回内閣勸業博覽會規則第十四條ニ據リ出品主ニ貸與可相成飾箱ノ物品價目ヲ定メ分付方御通知相成候條飾箱于尙餘リヲ以テ官廳各府縣等ノ出品多寡ニ照シ分付相成候時ハ其配當價ニ二十箇餘リニ過キサルモノ、如ク被存候條ルニ水際ニ於テハ該會ニ關スル費用ハ地方稅ヲ以テ支辨スルロトニ相定候得共飾箱ノ如キハ出品ノ多寡ニ照シ其價列シ得

明治二十二年九月 指令 第三回内閣勸業博覽會事務局 陸軍省

ル式ハ貸與相成ヘキ心得ニテ別ニ其費用モ設ケサレハ若シ分付相成タル節箱ノ箇數ヲ以尙ホ出品陳列ニ不届クモ之レヲ補  
フノ費雖無之モ去其支出ヲ要スル爲メ今更該費金ヲ賜會ニ求ムル場合ニモ至リ難クノミナラス各出品者ニ於テモ無論規則第十四條  
ニ依リ貸與可相成心得ニテ多分出品物ハ外装ヲ加ヘス單ニ運搬ノ輕便ヲ考ヘ粗製ノ箱等ニ容レ出品スヘキ管ニ付各種出品ノ内織物  
繻生綿紙漆器磁器ノ如キハ他ノ品物ト相異リ裝飾ノ如何ニ因リ場面ノ體裁ニモ相關シ又汚損ノ慮モ有之候ニ付有品類ニ對スル節  
箱少クトモ五十箇分付相成候様致度

(第三回内閣勸業博覽會事務局) 回答 明治二十二年九月十二日

本局貸與ノ節箱節箱配付方ニ付先般御通知及置候處其制當ノ數多カラサルモ補充ノ途無之ニ付五十箇配付可致様應第二五八號ヲ以  
テ總々御照會ノ趣了水然レニ節箱ハ御通知致候通員數ヲ以テ其部分項目中ノ必要品ニ割當ルノ見込ニテ此餘ハ本局ニ於テモ調成  
難相成若クニテ陳列ニ不足ヲ生スルノ場合ハ節箱ニ出陳相成候力又ハ規則第十五條第三項ニ據リ被取計儀外致方無之候條右様御承  
知相成度

○海軍志願兵徵募規則中申論起算方ノ件(島取縣) 照會 明治二十二年九月十九日

本年五月勅令第六十八號海軍志願兵徵募規則第三條ノ申論起算方ハ其年一月ヨリ同十二月迄ノ間ニ於テ該年齡ニ當ル者ト被認候得  
共該條申論ニ徵募スルトキ云々ト有之候條ヲ生シ間出候向モ右之指揮方差支候條連ニ何分御意見承知致度

(海軍省第一局) 回答 明治二十二年九月二十一日

右ハ本年六月海軍省令第五號志願兵徵募規則第三條ニ記載ノ通其年一月ヨリ十二月迄ノ間ニ於テ適合ノ者ニ有之候

○解散書式ノ件(岐阜縣) 照會 明治二十二年九月十七日

第三回内閣勸業博覽會規則出品解散書式申論製造用品製造法製造機効用、育養設備、抽吸器具製造設備、使用法、所長並  
効用、採購及切石法、運搬用法ノ各項ハ各自改良ヲ加ヘシモノハ可成詳記スルヲ要ス普通ノ事山ノ記スルニ及ハスト右之又出品主心  
得第五項第六項末段ニ普通ノ用其製法ノ如キハ省キ略シコトヲ得ト有之候條ヲハ當縣下出品中陶磁器、石細工、木綿織物、繻生綿、紙  
米、陶生磁器ハ其製法培養等多ク普通ノモノニ有之候間右出品中別段改良ヲ加ヘシモノヲ除クノ外ハ前陳書費以下ノ項目ハ相省キ  
可然存候得共餘リ省略ニ過キ候々種々差支ヲ生スヘキ恐モ可有之存候間可相成ハ同類同質ノモノハ其一品ニ付キ詳細ノ解散書一  
通ヲ調製シ右同類ノモノハ何某何々ニ同シト記載セシメ度將又解散書ニ掲載スル番號ハ一人ニテ同類中假令ハ陶器、石細工、織物、紙  
等多數出品ノモノハ每品其番號ヲ記載セシメ番號ノ欄ニ何號ヨリ何號マテ物名ノ欄ニ品名ヲ列記致シ候々御差支無之候

(第三回内閣勸業博覽會事務局) 回答 明治二十二年九月二十六日

一 同類同質ノモノハ出品人ヲシテ其一品ノ詳細解散書ニ通爲差出右同質出品人ナル乙丙ノ解散書ニハ何某何品ノ解散ニ同シト  
記載スル儀ハ差支無之候

一 但御照會ニハ解散一通ト有之候ヘ共一通ニテハ差支候間矢張規則ノ通ニ通爲差出候條ト御承知相成度候

一 產地製造所製造人名、産出種類、産出高、設計、販賣高、設計等ハ每人必詳細記載出スヲ要候

一 解散書ハ各類ニ分テテ差出スヲ要ス例ヘハ一人ニシテ陶器、石器、織物、紙等多數出品ノモノハ其品種類ノ類別ヲ以テ別紙ニ記  
載シ産出種類、産出高、販賣高等亦其品種ニ隨ヒテ區別スヘク他類ノ品種ニ同スル産出種類等ヲ混同セザラントシ要候

一 解散書書式ニ據リ物名及番號ノ記載方ハ性質製造等ノ異ナラサル限リハ御見解ノ通りニテ差支無之候

○撤稅令書發付方分任ノ件(埼玉縣) 明治二十二年九月二十四日(電報)  
 國稅徵收法中令書ヲ發シルハ府縣知事ト改メラレヨリ右ハ收稅部出報所長ニ分任シ差支ナキヤ  
 (大藏省) 指令 明治二十二年九月二十六日(電報)  
 知事ノ名ヲ以テ收稅部出報所ニ其取扱ヲ爲サシムヘシ

○出品出願延期ノ件(京都府) 指令 明治二十二年九月二十七日  
 第三回内國勸業博覽會出品目錄ハ(前ニ) 據ニ御發付候處圖又其後出品致度申出候者有之右ハ出願期日經過致候候ト雖モ事情止テ  
 不得假ニテ最モ有益ノモノト見認メ候分ニ限り漸次出品許可致シ可然哉  
 (第三回内國勸業博覽會事務局) 出品願 回答 明治二十二年十月二日  
 右ハ容易ニ御許可難相成候ニハ俟得共學理技術 經濟ノ三要點ノ内ニ適シ著キ業目ニ利益ヲ與フルニ足ルヘキモノト被認候分ニ  
 限り御許可相成可然ト存ラレ候

○隣借區入連署ノ件(靜岡縣) 指令 明治二十二年六月十七日  
 借區開坑出願ノ節ハ明治十六年十一月工部省第四號總繪圖面體形ニ據リ隣借區人ノ連署ヲ要スル儀ニ有之屬右隣借區トハ村字名ヲ  
 附ハス距離ノ遠近ヲ以テ連署ノ制限ヲ立レ儀ニ有之平泉シテ然ラハ幾間以内トシ可然ヤ該繪圖面ニ據ルトキハ同村同字ハ遠近ヲ問  
 ハス連署シ同村他字他村ハ其儀ニ不及候被存疑候ヲ生シタルニ付何分ノ指那有之度  
 (農商務省) 指令 明治二十二年十月一日  
 隣借區入連署ノ件ハ八年十二月工部省第二十六號總繪圖面體形ニ據リ十間以内ノモノヲ指ス儀ト心得ヘシ

○期限後出品願被指示ノ件(千葉縣) 指令 明治二十二年十月二日  
 出品目錄ノ儀ハ已ニ推定済ニ有之候處其際他行政ハ非面訂正ノキ下及申達ニ期限ヲ經過シ甚タ失致致シ候モノ有之此種懸々山縣  
 強テ出品致シ度旨願出候右等ハ事情不詳已儀ニテ殊ニ取上ニ付熱心ノモノ有之可成出品爲致度候條此度ニ限り特ニ許可致度御  
 差支無之限且又出品者中差支無者注意シタル出品願被指示相當ナル者被指示致度旨申出ノモノ有之右ハ差支無之儀ト存候得共一應及  
 御聞合候  
 (第三回内國勸業博覽會事務局) 出品願 回答 明治二十二年十月七日

右ハ容認ニ許可相成價ニ付其出島學理技術 經濟ノ内ニ適シテ其自ニ利益ヲ興フルニ足ルヘキモノト被認候分ニ限  
リ御許可相成可然候存候又存候振振示ノ儀ハ他ノ出島ニ被認シテ與ヘサルノモノナラス 願列場ノ決置リ來サ、ハ限リハ振示候テ不苦候  
○出品解脫書産額配賦方ノ件(島根縣)同令 明治二十二年十月五日  
出品主心得第五二解脫書産出高及販賣商賣計ノ配賦方ヲ示サシテ花類ノミヲ出品スルモ他種産物等ヲ製造スルモノハ附屬ヲ問ハス併  
紀スヘシト有之儀ハ出品者カ收益ノ多寡ト事業ノ大小トヲ考慮セリテ、ニ要アル價ト存候處水産物ノ如キ一階級ヲ出品スルトキニ  
暫動甲船水産物ノ産額又ハ販額ヲ併記スルハ無論ノ管下等係得共乾魚類假令ハ乾鰯ヲ出品スルトキ出品者ニ於テハ不承鰯類ヲ製造  
スルモ出品乾製ナルヲ以テ他ノ鹽藏物ノ産額ヲ併記スルノ要ナキナリシテ其出品額ナルカ故ニ鰯類等ノ乾物ヲ製造スルモ其産額ヲ併  
スルノ要ナキナリ

○第三回内閣勅諭事務局(海軍省)同令 明治二十二年十月十一日  
御問合ノ件其出品ノ乾魚ナルトキハ鰯類ノ別ナク乾魚ノ産額ヲ記入シ鰯魚ナルトキハ亦其額ヲ記入スヘキ旨ニ有之不承鰯類ヲ製造  
シアルニ付其出品ハ乾魚ナレ共鰯魚ノ産額ヲ記入スルハ此旨ヲ得サル事ニ候

○徵兵ノ件(鹿兒島縣)同 明治二十二年十月八日(電報)  
徵兵現役當該者ハ入營前海軍志願兵徵集規則ニ依リ志願スルヲ得サルカ又之ニ反シ有志願兵採用證書下付ノ上ハ徵兵ニ徵集スルヲ  
得サル儀ト心得ヘキナリ  
(海軍省)指令 明治二十二年十月十二日(陸軍省)同令(電報)  
同ノ通

○預リ米取扱手續ノ件(鹽田縣)同令 明治二十二年十月三日  
今般勅令第七號ヲ以テ明治十年第八十號布告本年限廢止候ニ付テハ去ル十八年御省第五十二號通預米取扱手續ハ鹽田本年限廢  
止スル儀ト相心得可然候  
(大藏省)指令 明治二十二年十月十九日  
御見込ノ通ト存候

○鹽山賦額額ノ件(佐賀縣)同 明治二十二年九月三十日  
鹽山賦額出願ノ者鹽價區入願印ノ儀ハ未タ續續スヘキ一定ノ成規無之右ハ借區開坑願同様圖面ハ借區區入ノ申請ヲ要スル儀ニ有之  
試算出願ハ借區出願同様ノ儀ト心得ヘキナリ

○新兵入營旅費ノ件(青森縣)同 明治二十二年十月二十三日(電報)  
近衛海軍新兵入營旅費本縣ニ於テ支給スルハ集令地迄ノ分ナルナリ  
(陸軍省)指令 明治二十二年十月二十四日(電報)  
近衛海軍新兵入營旅費ハ入營地迄支給スヘキモノトス

○他國委託徵收金ノ件(栃木縣)同令 明治二十二年十月十六日  
一租税金ノ徵收方甲國稅部出張所ヨリ之種收稅部出張所ヘ委託アリタルトキハ本年大藏省訓令第三十九號ニヨリ收入官更ニ於テ  
之ヲ徵收シ金庫ヨリ送付シタル參照書類ヲ添ヘ其旨乙國出張所ヨリ直ニ甲國出張所ヘ通知スル儀ナル儀  
一前項然リトセハ通知ヲ受ケタル甲國出張所ニ於テハ徵稅額目計簿及毎月收入報告書等ニ其種某出張所ニ委託收入セシ目録要中ニ  
記載スル儀ナル儀  
一該委託金徵收ニ對シ金庫ヨリ知事ヘ送付スル承取書ハ乙國知事ニ於テ承認ヲナス儀ナル儀  
一該委託金町長ノ徵收スヘキ税金ナルトキハ町長ヲシテ徵收セシムル儀ナル儀又ハ直ニ收入官更ニ於テ徵收スル儀ナル儀  
町長ヲシテ徵收セシムルモノトセハ委託ヲ受ケタル乙國徵稅課ヨリ交付金ヲ下付スル儀ナル儀  
(大藏省)指令 明治二十二年十月二十九日

第一項 本縣ヲ經由スルモノ  
第二項 其縣ヘ委託收入セシ目録記載可然  
第三項 御見込ノ通

第四項 他管區(徵收方)委託スルモノハ徵稅令將者クハ徵稅令將者ヲ發付セシ以後ニ係ルモノナルヲ以テ此場合ニ在テハ委託  
明治二十二年十月 指令 陸軍省 大藏省

七七

ノ收入官更ニ於テ此ニ徵稅ノ手續ヲ爲スヘキモノトス  
北條稅令若クハ徵稅傳令書ノ遺付以前ニ際ルモノハ書類ヲ乙種ヘ引繼キ乙種主管トシテ徵稅ノ手續ヲ爲スヘキモノトス

○徵法懲役囚工錢給與方ノ件(岐阜縣)伺 明治二十二年十月十六日

徵法ニテ懲役ニ處セラレタル者ノ工錢給與方ニ付テハ明治十四年御書乙第六十四號御諭ノ趣モ有之候處今般懲罰則改正ニ依リ監  
禁囚ノ工錢給與並令變更相成候ニ付テハ右懲役囚ノ工錢ハ其刑期七年以上ノ者ハ重罪囚五年以下ノ者ハ輕罪囚ニ準シ給與致シ可  
然候

(内務省)指令 明治二十二年十月二十九日  
伺ノ通

○徳利囚押送費ノ件(新潟縣)伺 明治二十二年十月五日

今般懲罰則改正ニ依リ懲治監獄ノ地方獄へ遷送相成候徳利囚押送費ノ儀ハ十四年三月八日第十七號布告第一條ニ依リ國庫ヨリ  
支給可相成ハ勿論ノ儀ト相心得可然事

(内務省)指令 明治二十二年十月三十日

徳利囚押送費ノ件ハ本因ヲ受取ルヘキ府縣ニ於テ改正懲罰則施行ノ日ヨリ以テ分界トシ其以後ニ係ルモノハ該府縣ノ地方稅徵收費ヨ  
リ支拂スヘキ儀ト心得ヘシ

○所得稅納付方數ニ公債權ノ件(靜岡縣)伺 明治二十二年七月十日

第一條 所得稅法第一條但書ニ同居ノ家族ニ屬スルモノハ總テ戶主ノ所得ニ合算スルモノトスト有之戶主ニ所得ナキモノニ就キテ  
ハ明文ナキヨリ一家ノ生計ヲ主擔スル非戶主ノ所得アル場合ハ非戶主ノ名義ヲ以テ納付セシムル儀ニ可有之歟

第二條 所得稅納付ヨリ生スル町村制第七條第三ノ要件ハ戶主非戶主ヲ問ハス之ヲ納付スル名義ノモノニ具ハルモノニ可有之歟若  
シ然リトセハ戶主ニ非少ノ所得アリ非戶主ノ所得數百圓ナレバ之ヲ合算セテ戶主ノ名義ヲ以テ納付スルトキハ非戶主ハ他ノ要  
件ヲ具フルモノト雖公債權ハ有セサル儀ニ可有之歟

(大藏省)指令 明治二十二年十月三十一日(内務省連帶)

第一條ハ所得稅法施行細則第一條ニ據リ取扱フヘシ  
第二條ハ伺ノ通

○志願兵旅費ノ件(第二師團司令部)伺 明治二十二年十一月十八日

徵兵令第十條ノ志願兵入隊ヲ許スルモ旅費ハ無論自費ト存候得共該條文中何等明文無之候間至後何分ノ御明示相成度  
(陸軍省總務局)回答 明治二十二年十一月二十日  
御意見ノ通

○清酒府下輸入ノ件(兵庫縣)伺 明治二十二年十一月四日

明治二十一年十二月勅令第八十八號東京府府内清酒輸入規則第二條ニ依リハ免許ヲ受ケタルモノ、外何等ノ名義ヲ以テスルモ東京  
府府内ニ清酒ヲ輸入スルコトヲ得スト明文有之然レニ本縣ノ如キハ内國勸業博覽會ノ清酒出品者數十人有之末則ニ依リ更ニ各自營  
業

明治二十二年十一月 指令 内務省 大藏省 陸軍省 第三回内國勸業博覽會事務局

覽覽許受ケシムルトキハ出品人ノ選應モ不少有ハ米ロリ普通商又ハ飲料トシテ輸入スルモノニアラザルヲ以テ勿論本則ノ範圍外ト見認得共ニ一種博覽會致慶後何分ノ御同答相成度

○第三回内閣勸業博覽會事務局出品展覽 明治二十二年十一月十九日

普通ノ商及飲料トシテ輸入セラルモ選應規則ニ據ラサルヲ得サル儘ニ有之然レ共出品主各自ニ選應民許受ケサルモ其出品主ロリ東京府下從來ノ免許商人ニ輸入手續ヲ依テ手續終了ノ上出陳相成候ハ、差支無之候其旨御了知相成度

○出品展覽式ノ件(愛知縣)開令 明治二十二年十一月九日

第三回内閣勸業博覽會出品展覽式ハ製造物、動物及其産物、農具、水産及漁具、礦業、金術、精糖及書植物及其産物、農具、學生生活等ノ成積物、商工業ノ方法施設、機械ノ九種ニ分テ之ヲ示サレタリト雖モ右ハ只其標準ヲ掲出シタルモノニテ強テ此種類ニ固著セヌ相成ナル書式ヲ適用シ差支無之モノト考ヘラル例ハ、米、ハ植物及其産物、農具、解糖式ニ據ルヘキモ商人ノ出品ナルトキハ之ニ據ラヌシテ商工業ノ方法施設、解糖式ニ必要ナルモノノ事項ヲ加フルヲ適當トシ酒、味噌モ亦前書式ニ據ルヘキモ之ニ據ラヌモノ製造物、解糖式ニ據ルハ力適當ナルノ類少ナカラス若シ米ハ必植物及其産物、農具、解糖式ニ據ルモノトスルトキハ商人ノ出品ニ對シテハ産地土質及段別時種採取、培養、乾燥、製糖器具等ノ必要ナル事項多ク全ク必要ナルハ販賣商、製糖商、製糖米ノ主眼ノ數項ノミ如此モノハ、喉口之ニ據ラヌシテ商工業ノ方法施設、解糖式ニ據ルハ各項盡ク之ニ據スルヲ得ヘク實ニ其要ヲ得タルモノト云フヘシ酒、味噌ニ於ケルモ亦然リ如此ナレニロリ各其適當ナル書式ニ據リ調製シ題目ニ拘泥セヌシテ差支無之ト相成候其旨御了知相成度

○第三回内閣勸業博覽會事務局出品展覽 明治二十二年十一月二十一日

商人ノ出品ナリト雖モ例ハ、米、ハ植物及其産物、農具、解糖式ニ據ルヘキモ商人ノ出品ニ對シテハ産地土質及段別時種採取、培養、乾燥、製糖器具等ノ必要ナル事項多ク全ク必要ナルハ販賣商、製糖商、製糖米ノ主眼ノ數項ノミ如此モノハ、喉口之ニ據ラヌシテ商工業ノ方法施設、解糖式ニ據ルハ各項盡ク之ニ據スルヲ得ヘク實ニ其要ヲ得タルモノト云フヘシ酒、味噌ニ於ケルモ亦然リ如此ナレニロリ各其適當ナル書式ニ據リ調製シ題目ニ拘泥セヌシテ差支無之ト相成候其旨御了知相成度

○附屬者徵兵通曉局ノ件(神奈川縣)照會 明治二十二年十一月二十二日

本月二十二日御省訓令甲第七號ヲ以テ附屬者徵兵通曉局ノ備則令相成候其後段即チ分離附屬者ニ在テハ本籍ノ徵募區ニ於テ徵募ニ據ルモノハ、當ニ徵得共元來分離附屬者ノ籍上ノ關係ハ當同様ノ取扱ニ屬スル者ニ付徵兵令第二十六條ニ準リ現住地ノ徵募區ニ於テ徵募ニ據ルモノト得ルハ勿論之儘ト存候其旨御了知相成候其旨御了知相成度

○陸軍省總務局 明治二十二年十一月二十七日

徵兵令第二十六條ニ依リ出願スル者ハ現住地ノ徵募區ニ於テ徵募ニ據ルモノト得ル儘ト承知有之度候也

○海軍志願兵檢査所費用支出ノ件(長崎縣) 明治二十二年十一月十九日

海軍志願兵檢査所ニ要セシ諸費ハ該檢査規則等ニ明文無之右ハ別途官給可相成モノニ候哉

○海軍省指令 明治二十二年十一月二十八日

一 徵兵檢査ノ規則ニ依リ支出スル

○總代人(印紙類)下ノ件(東京府)上市 明治二十二年十一月十六日  
印紙類下ノ件ハ授受ノ際此レカ取扱方最モ鄭重ヲ要シ其種別枚數等ヲ詳記シテ誤リナキヲ期スルニハ之ヲ授ケルモノ之ヲ受ケルモノ共ニ其幣位ヲ免レシ殊ニ本府ノ如キハ一箇年ノ賣下高無慮七千枚ノ多額ニシテ小數ノ官吏之ヲ取扱フモノナレハ多クノ時間ヲ要スモ亦止テ得サル事ニシテ其種別枚數ノ賣下高ハ受取者即チ賣下高ノ併ニシテ日々出願賣下高ヲモ平均四十有餘人ノ多キニ上リ其受取ノ手續件數ノ細分ニシテ賣下高ノ要スルニ官民共ニ容易ナラサル手續ニ有之候處先般以來賣下人中其最寄ニ於テ總代人ヲ取テ印紙類下ノ出願ヲ爲シ申度旨ヲ以テ願出候儘有之右總代人ニ於テ受取リタル印紙類同業者各自ニ分配シ各自ハ勿論規則ニ據テ取扱フノ仕組ニシテ其申度旨ヲ以テ願出候儘有之右總代人ニ於テ受取リタル印紙類同業者各自ニ拂渡スカ爲メニ印紙類下ノ明細計上ニモ非將ノ手續ヲ省キ前記官民ノ不便ハ大ニ之ヲ減削スルコトヲ得ヘキ次第ニ有之印紙類下賣下規則ニ據ラヌルノ限モ無之候ト其旨御了知相成度此段及上申候也

○印紙類下願總代人(拂下方法)手續見込

- 一 收税部各出張所轄内ニ住居スル印紙類下願總代人ノ便宜ニ由リテ協議申合ノ上一名乃至數名ノ總代人ヲ設ケ其總代人ヲ以テ印紙類下願總代人トシテ得
- 一 總代人ハ賣下請求者各自ノ委任狀ヲ所持スル者ニ限ル
- 一 印紙類下願總代人ハ各自賣下請求書ヲ明記シ印紙類下願總代人ニ區分シ例ハ、證券印紙ハ證券印紙限リ烟草印紙ハ烟草印紙限リ合計シテ之ヲ一口ト爲シ代金ヲ上納シ印紙類下願總代人トシテ得
- 一 以上ノ手續ニ由レハ印紙類下願總代人ニ於テ其便ヲ得ルハ勿論其授受ノ際收入官更ニ於テハ從前數十口ノ收入リ一口トシテ收入シ賣下主任ニ於テハ是迄枚數ヲ分テ數十口ニ付セシモノノ今後ハ之ヲ一口ニ纏メテ付スルカ故ニ大ニ手續ヲ減

付スル見込ナリ

前項總代人ヲ股クルト否トハ察ヨリ賣捌人各自ノ便宜ニ出ルモノナルカ故ニ其總代人ヲ要セスシテ自由ニ辨受ヲ爲ス者  
モ之レアルヘキハ勿論ナリトス  
之ヲ要スルニ本手續ノ旨趣ハ官民交互ノ便宜爾トシテ圖ルモノニシテ專斷的ノ弊ニ流レサルコトヲ環ニ注意スヘキハ最モ要  
ナリトス

右ノ通見込候賣捌施行經驗ノ上加除ヲ要スル債モ可有之候此段申候出

(大藏省)指令 明治二十二年十一月二十八日

總代人へ印紙納買下ノ件開置ク但專賣ニ涉ルコトナキ様注意スヘシ

○得違失物處分ノ件(兵部省) 明治二十二年十一月十五日

明治二十二年十一月二十七日山梨縣ヨリ官廳内得違失物處分ノ儀ニ付伺ニ對シ官廳内得違失物ハ一箇年間領置シ物主キヤトキハ官設メ  
シト御指令相成亦前十六年六月十九日京都府ヨリ獄會周回内ニ於テ金品ヲ發見シ所有主不明ナルモノハ沒收ノ處分ヲ爲シ可然候  
ノ旨ニ對シ伺ノ通テ御指令相成候ニ付左ノ疑義相伺候

一 得違失物ヲ沒收スルニ官廳内ト獄會周回内トニ依リ一箇年ヲ待テ特々サルトン區別アルカ如ク此官廳トハ則チ府縣廳若クハ警察  
廳等ヲ指メモノニシテ警察廳ハ即チ官廳ト雖モ獄會周回内ニ包含シテ此官廳内ニハ在ラサルモノトナシ京都府ハノ御指令ニ從ヒ  
取附可然候

一 若シ警察廳ハ獄會周回内ニ在ラズトスルハ則チ一ノ警察廳周回内ニ於テ軍兵執務ノ場所ハ官廳トナシ因循服役工場及監房ノ場内ハ  
獄會トナシ之ヲ區別シテ此處分ヲ爲スヘキ候

一 前項區別ニ從ヒ軍兵執務ノ場所ニ得違失物アルトキハ之ヲ警察廳ハ同附シテ人員ハ警官等ノ手續ヲ爲サズ只之ヲ監獄等ニ領置シ  
一箇年ノ後ニ返リテ申出人キヤトキハ沒收シテ檢メノキ候

(内務省)指令 明治二十二年十二月十日

場所ノ區別ニ拘ハラズ檢メ警察廳ニ交付スヘシ

○徵兵令第二十九條ノ件(山口縣) 明治二十二年十二月四日

豫備後備服役中逃亡失踪ニ係リ日數ハ服役後初期ニ算入セサル旨徵兵令第二十九條ニ明示有之若シ關マシテ十八年元大阪縣邊  
ノ對シ召集中ニ係ルモノハ一併動カセムル旨徵兵令第二十九條ノ旨ニ從ヒ召集中ニ在リテ同機相心得可然候其旨然リトモ召集日  
數ヲ三週間ト限定シ第十日自ニ逃亡シタル場合ニ於テハ召集日數十二日ト爲スルモノヨリ而シテ召集日數ニ召集日  
數マメニ之ニ關係ナキ候下心得可然候又應召日數ハ在籍中ニ係ルモノハ一併動カセムル旨ニ從ヒ

(陸軍省)指令 明治二十二年十二月十六日

等而逃亡シテ召集日ロヨリ動カセムル旨徵兵令第二十九條ノ旨ニ從ヒ召集中ニ在リテ同機相心得可然候其旨然リトモ召集日  
數ヲ三週間ト限定シ第十日自ニ逃亡シタル場合ニ於テハ召集日數十二日ト爲スルモノヨリ而シテ召集日數ニ召集日  
數マメニ之ニ關係ナキ候下心得可然候又應召日數ハ在籍中ニ係ルモノハ一併動カセムル旨ニ從ヒ

○徵兵ノ件(陸軍省)指令 明治二十二年十二月四日

一 徵兵令第二十九條ノ旨ニ從ヒ召集中ニ在リテ同機相心得可然候其旨然リトモ召集日數ヲ三週間ト限定シ第十日自ニ逃亡シタル場合ニ於テハ召集日數十二日ト爲スルモノヨリ而シテ召集日數ニ召集日  
數マメニ之ニ關係ナキ候下心得可然候又應召日數ハ在籍中ニ係ルモノハ一併動カセムル旨ニ從ヒ

明治二十二年十二月 指令 内務省 陸軍省



徴集セラルル債ニ係ル

一 軍需修繕又ハ商船等ノ爲メ一時他ニ寄留ノ者該地ニ於テ徴集ニ阻スルニテアラシキ身物ノ検査ノモリ受ケ度旨願出レトキハ本箱  
 及寄留地大蔵省陸軍省官廳ノ上検査及本箱ノ抽籤等ニ差支無ク之ト認ムル者ニ限リ便宜取扱フシカラス也  
 (陸軍省總務局) 附令 明治二十二年十二月二十四日  
 第一項ハ本箱額額二十六萬トナル年ノ徴集事務終結シ以テ分界ノ右終結迄ニ轉籍シタル者ハ徴集シ其以後ニ係ル者ハ徴集セズ第二項  
 ハ御意見ノ通ニテ可然存候也

○附屬業者同期内再營業スルモノ課税方ノ件(茨城縣收税長) 附令 明治二十二年十二月十七日

附屬業者同期内再營業スルモノ課税方ノ件(茨城縣收税長) 附令 明治二十二年十二月十七日  
 一 菓子營業者(一期中間)ノ場所ニ於テ菓子業再三開業スル場合ハ前營業税ヲ差細ヘキ旨去ル二十年八月十八日印紙税課長ヨリ千葉  
 縣(回答)次第ニ由之由之課税ノ場所ニ課セタルモノハ其場所ノ動カサル限リハ同一ノ税ヲ重テ賦課セサル旨趣ニ可有之就テハ唯  
 ヲ菓子營業ニ止マラス即チ場所ニ課セタル烟草賣場營業ノ如キモ勿論同様取扱可然筋ト思惟致候果シテ然ラハ店舖ヲ設ケサル年  
 馬賣買營業ト雖モ其税額ニ同課税トシテハ可ナリトモ限リハ等シク一ナルヲ以テ是又同様取扱可然説  
 一 前項ノ旨趣ニヨリ課税ノ際セサルモノトスルモノハ開業營業者(再)開業ノ期ニ際シ營業税ヲ不納ノ公費成分ノ求賦課ノ財産無之  
 一 一旦有損ニ歸シタル開業中前ノ償額金ヲ完納シ再營業ヲ出願スル場合ニ於テハ再ハ該期ノ營業税ヲ徴セズ直ニ許可可然説  
 (大蔵省主税局) 附令 明治二十二年十二月二十四日  
 第一項菓子營業稅課長方ニ關スル二十年八月十八日附印紙稅課長ヨリ千葉縣(回答)假令同期中ヲリトモ開業ノ程度之ヲ新規トシ  
 再營業稅課長ヘキ旨ニ改定相成居候故半馬賣買稅(勿論烟草賣場營業ノ如キモ同様御取扱可然)第二項ハ御見込ノ通り再  
 營業稅課長ニハ及ハサル儘ト存候

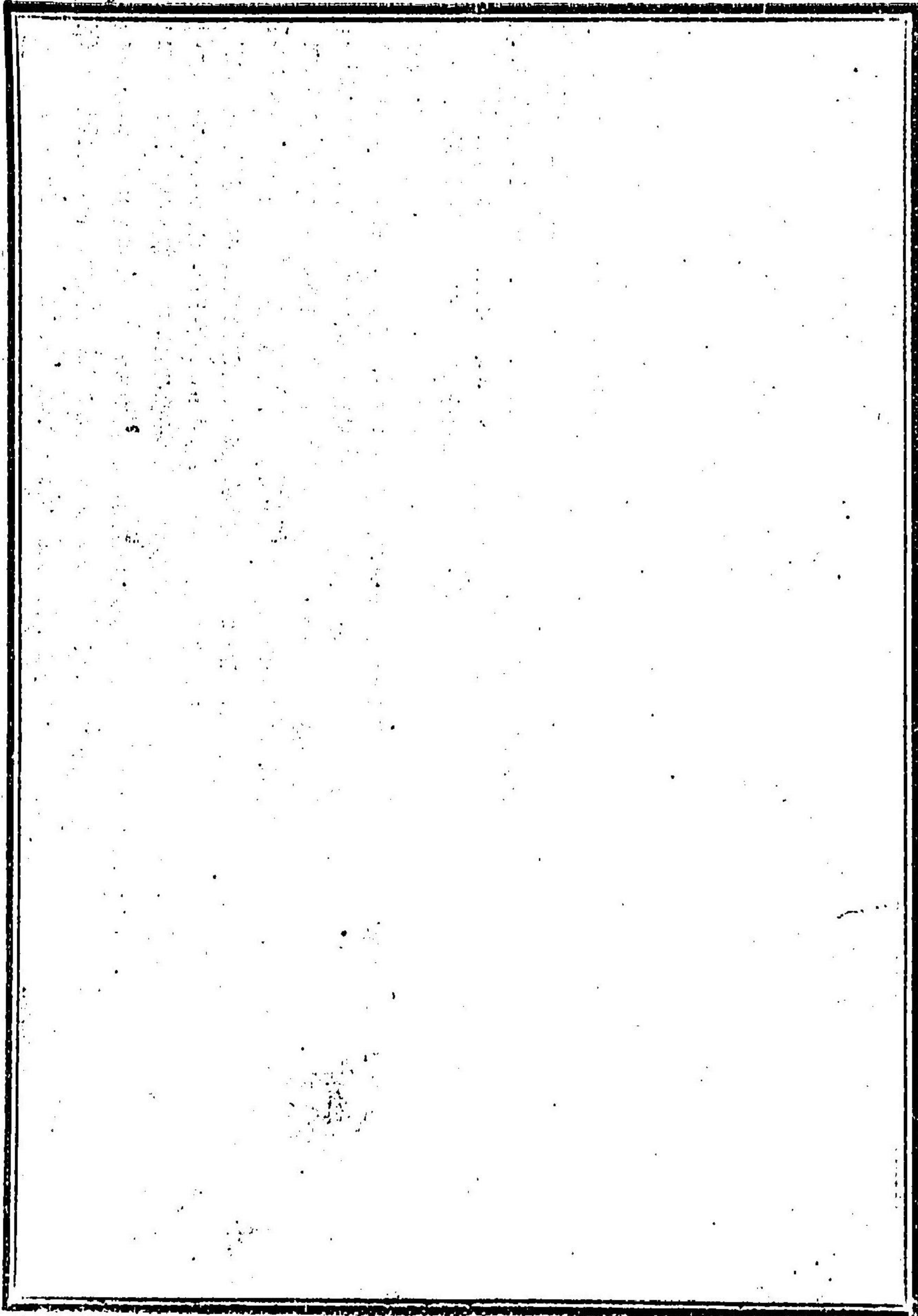
○附屬業者徴集方ノ件(千葉縣) 附令 明治二十二年十二月十七日

○附屬業者徴集方ノ件(千葉縣) 附令 明治二十二年十二月十七日  
 家族ノ附屬者ニミテ本年以前徴兵通稱ノ附屬者放リ復然ノ處分ヲ爲シタルモノハ其徵附籍地ニ於テ徴集ニ應ジシモノ本年御旨則令甲  
 第七號ノ附屬者取扱方ハ自後徴兵通稱ノ届出ヲ爲シハキヤンロー施行候儀ト心得可然説  
 (陸軍省總務局) 附令 明治二十二年十二月二十五日  
 御意見ノ通ニテ可然存候也

○印紙額出納ニ關スル件(福岡縣收税長) 附令 明治二十二年十二月二十九日

○印紙額出納ニ關スル件(福岡縣收税長) 附令 明治二十二年十二月二十九日  
 一 本年御旨則令第五十八號印紙額出納規程第十八條ノ計算書様式ハ道ヲ御示シ相成候ヤ  
 一 前同條ノ計算書(様式)報管書各出願所ノ分ハ取置キ其原本(別)別製ト共ニ送付可然乎  
 一 物品會計規程第十五條ニ前記(報管書)様式ニ云々トアリ右ノ相替税金ヲ徴收セズ即チ交換等ニテ交付シタルモノハ支出命令  
 書等ヲ添付シ税金徴收ノ上下付シタルモノハ報管書添付ニ及ハサルヤ  
 一 附屬札額出納ノ報管書計算書様式ハ別段御示シ相成候ヤ時々印紙ノ様式ニ依リ別製スル儀ニ候ヤ  
 一 少量ノ印紙(報管書)額出納ノ際ハ報管書及ヒ票上ニ是イテ郵便ニ托シ送付致候儀印紙額出納規程施行後ノ同規程第十一條前  
 段ノ手續ヲ爲シ得サルノ際ハ郵便ニ托スル額額出納トキハ送支ナキヤ  
 一 本月御旨則令第六十五號改正ニ係ル印紙額出納規程第二十三條ノ「欄札」トハ御旨則令第五十九號別冊様式日計表中ニ列記ノ諸  
 欄札而已ニ限ラズ本願限リ徴稅支ヲ以テ調製スル自家用料酒類製造免許欄札及ヒ印紙額出納欄札ノ類ニ含有シタルモノノ如ク  
 報管書様式ニテ然乎  
 (大蔵省主税局) 附令 明治二十二年十二月二十五日  
 第一項第三項ハ印紙額出納證明様式ニ依リ御了解相成度  
 第二項計算書ハ御見込ノ通り報管書ハ各出願所ノ分ハ取置キ之ヲ備置シ之ヲ備置シテ御進達可相成候ト存候  
 第四項前段御見込ノ通り  
 第五項第六項ハ御見込ノ通り可然存候

5)



明治三十二年十二月

八六

